The World

World map of the Internet

—インターネットの世界地図—

超パソコン初心者用ステップバイステップ

この教材では、これからパソコンをお持ちでない方、または一度もパソコンに触れたことがない方がネットビジネスを始めるまでの手順を解説していきます。

初歩的な部分で躓いている人も多いのでインターネットの接続、パソコンをどこで何を買えばいいのかという疑問に対しても回答していきます。

はじめに

現在はインターネットというのが、当たり前のように日常的に使われています。

インターネットの歴史は、たかだか１０年ちょっとですが、どうしてこんなに普及しているのかというと、やはり便利だからです。

便利というのは、インターネットで物が買える、日本中または世界中の物が瞬時に手に入るということです。

瞬時にというのは、申し込んだ次の日ぐらいには品物が届きます。

従って、最近のビジネスモデル、物を売る手法も昔ながらの店舗を構える方法とは別に、インターネットショップを設ける、インターネット上にお店を公開するというところも多く出てきました。

ただ、パソコンをお持ちでない、やったことがないなど、いろいろな理由があると思うんですが、そのうちの一つは、インターネットは便利かもしれないけど、別に必要ないと、というのが一つです。

もう一つは、やってみたい、おもしろそうでやってみたい、あの店もインターネットで稼いでるらしい、うちもぜひやってみたいけども、パソコン自体がどうも苦手だ。

かといって、代わりにやってくれる人間もいない、なので二の足を踏んでいる状態というのがあるかと思います。

ただ、何事もそうなんですけども、便利なものは使いましょうというのが一つですね。それが

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

時代の波に乗るとうことです。

確かに、目の前にお客さんを相手にして、一つ一つ商品を売って、お客さんを大切にしていくという考えは全く変わりません。

しかし、インターネットを通じれば、もっともっと多くの場所、自分の商圏以外にも、日本全国から問い合わせがあり、日本全国に物を送ることになる。

今まで電話で注文を受け付けていたのが、メールで受け付けたり、ホームページから受け付けたりと、そういう手段が変わっただけです。

基本的なビジネス、お客さんに物を売って、喜んで頂いて、また次に商品を買って頂く、そういったスタンスはぜんぜん変わりません。

しかも、パソコンが得意でない、インターネットをやりたいけど、なかなかなって方が多くいるわけです。従って、一歩ですね。

半歩でもいいんですけども、ちょっと勇気を出してもらって先へ進めば、ライバルの先を行くことになります。

同じ同業種の中でも、周りを見渡せば、先駆けて何かをやっているとこというのは、それなりに苦労もあったかと思うんですが、利益を得ているっていうのがほとんどです。

従って、時代の波に乗るっていうのは、商売人としては、当たり前ではないかなと思います。

インターネットなんて大したことない

次に、インターネットインターネットってカタカナで言いますけども、ぜんぜん大したことはなくて、言ってみれば昔からあるようなカタログショッピングです。それと同じです。

どうもパソコンを使うっていうと、敷居が高く感じられるようなところがあるかと思うんですが、

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

ぜんぜんそんなことはありません。

この後、順番に解説していきますけども、テレビをつける、それぐらいのレベルで、捉えて頂ければいいかなと思います。

パソコンは難しい

これも大きな壁になっていると思います。昔ながらの神話と言いますか、確かに昔のパソコンは画面上に文字だけ出ていて、しかも英語しか打てず、自分がやりたいことを命令文として打ち込むという本当にマニアのおもちゃという感じでした。

しかし、今はウィンドウズっていうのがありまして、アイコンをクリックするだけで、いろいろなことができます。

ゲーム感覚で電源を入れれば、画面が立ち上がって、いろんなボタンがあります。いろんなソフトがあります。

それをポチポチっとクリックすると、例えば年賀状のソフトが立ち上がる、家計簿のソフトが立ち上がるというふうに、本当に手取り足取り、簡単にできるようにソフトも作られているので、思っているほど難しくありません。

言い換えれば、思っていたよりもぜんぜん簡単じゃないかっていうのが印象になるかと思います。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

目次

第一章　パソコン導入編…… 7
1．そもそもパソコンを持っていない…… 7
2．パソコンへのイメージ…… 10
3．パソコンは高くて手が出ない…… 11
4．どんなパソコンを買えばいいのか分からない…… 15
5．インターネット接続に関して…… 25
6．購入後の疑問…… 32

第二章　設定編…… 33
1．パソコンに初めて電源を入れる。…… 33
2．インターネットの接続に関して…… 35

第三章　ソフトウェア編…… 48
1．使用するソフト…… 48
2．マイクロソフト　エクセル…… 501
3．スカイプ…… 51
4．ペイント…… 54

第四章　トラブル編…… 56
1．インターネットに繋がらない…… 56
2．メールの設定に関して…… 63
3．その他のトラブル…… 63

1．最近の取説…… 68
2．トラブル解決法…… 73
3．やってはいけないと言われている嘘…… 81

1．SEの実際の現場風景…… 95
2．問合せ先…… 97
3．SEと言われる人種の実態…… 98
4．役得…… 107

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

第一章　パソコン導入編

１．そもそもパソコンを持っていない

まず今、現在パソコンを持っていない方、実はそれでも問題ありません。

今回のインターネット集客の PPC 広告を使うには、持っていなくても問題ありません。

例えば近くにインターネットカフェ、最近では漫画喫茶とか、市役所とか、図書館とか、ありとあらゆるところで、無料で１時間２時間触れるようなパソコンコーナーのようなものがあります。

そこに行ってやってもらっても構いません。

そのレンタルの１時間、２時間で十分終わる作業なので、現在持ってなくても、とりあえずやってみたい、様子を見てみたい、それからパソコンを買うか買わないか考えるというのも選択肢の一つです。

もう一つは、お子様がパソコンをやっておられる場合、親御さんはパソコンをやっていなくても、お子様がインターネットをやりたくてやっているという家庭は結構あるかと思うんですが、そのパソコンでも構いません。

基本的に、インターネット回線さえあれば、全く問題ありません。

ウィンドウズのパソコンの場合はほぼ必ずと言っていいほど、マイクロソフトのオフィスという商品、エクセル、ワード、パワーポイントというソフトが入っています。

大体の人は、それで文章を作ったり、表を作ったり、ということをします。

ワードでホームページを作ることもできるし、エクセルというソフトでキーワードを整理したり、まとめてアップロード、登録するということも可能です。
それはエクセル、ワードじゃないとできないのかと言いますと、そんなことはありません。

ここで同じような言葉だけど、大きく違うというのが、私が今までツールツールと言っていま

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

すが、ツールとソフト、どう違うのか？

厳密には、言い方からして違うんですけども、私が言うツールとソフトの解釈を、少し覚えていて頂きたいです。

ツールというのは、自分のパソコンに入れない、インストールしないということです。

自分のパソコン本体の中に、例えば買ってきたソフトウェア、CD なりDVD を入れて、中に組み込むということをインストールというんですけども、それをしなくてもいい。

じゃパソコンに最初から入っているのかというとそういうわけではありません。

ホームページ上で、その画面上で、そういうソフトのような画面が出てきます。そこで全て、操作できます。それをツールと呼んでいます。

従って、アドワーズに限らずヤフーが提供している PPC 広告もそうなんですが、オンライン上、ホームページ上でツールが公開されていますので、新しくソフト買うということは全く必要ありません。

パソコン一台とインターネットの回線があれば、できます。先ほど申し上げたとおり、パソコンすらなくてもいけるということです。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

2．パソコンへのイメージ

割と年配の方がこういう認識をされていることがあるかと思うんですが、パソコンと言うと、どうもアレルギーを起こす。

キーボードを見ただけで、嫌になるとか、文字を見ると疲れてくる、肩が凝りそう、目が悪くなりそう、または難しい機械なので、下手に触れない。

そういうふうに手がつけられない高級な機械、または体に良くない機械というイメージがあるかと思います。

しかし、今のパソコンというのは、ディスプレイ、画面は普通の家電屋さんで売られているような、一般のテレビの液晶テレビのように、薄型で大きくて、非常に見やすくて、何時間見ていても疲れません。

昔は、ブラウン管を使っていて、もっともっと大きな画面、奥行きあって、そして熱も出て、そして電磁波がガンガン出て、本当にドライアイになるし、肩が疲れるし、妙に寒気がしてくるということが本当にありました。

従って、電磁波エプロンとか電磁波メガネっていうのがあって、実際にそれをかけて、事務員さんとかは、仕事をしていたのですが、今は全くそんなことはありません。

私もそうなんですけども、朝９時頃からパソコンに向かいます。時々、離れたりもしますけども、基本的にはパソコンの前にいます。

そして、文字を打ったり、がんばってホームページを見ているときなどは、かなり凝視しています。

でも、別に疲れはしないわけですね。目が痛くなるわけでもなく、肩が凝ったりといったこともありません。

従って、昔のようなイメージ、体に悪いとか、そういうのは考えなくていいと思います。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

3．パソコンは高くて手が出ない

パソコンは高い、高級なものだ、というイメージがあるかと思います。

確かにパソコンは安くなりました。しかし、安くなったと言ってもまだまだ高いです。

昔は本当に、ノートパソコンというと30万円台というのがザラにありまして、中級レベルで20万円台でした。

しかし今は、10万円以下からあります。しかし10万円以上するノートパソコンだと、かなりハイスペックです。従って安くて良いパソコンが巷には溢れています。

安くて良いパソコンと言っても、一番最初、全くやったことないっていう人には、10万円でもちょっとなって考える場合もありますよね。そういう場合は、中古パソコンでも十分です。

中古パソコンというのは、大手家電でも最近は扱っています。

例えば、ヤマダ電機とか、ビッグカメラとか、新品のパソコンを売っているところ、大型店舗、ビルの何階も構えているようなところだと、中古コーナーとか、アウトレットコーナー、または型落ちだけを集めたパソコンコーナーがあります。

そこで売っているのは、本当に中古もあれば、去年の春モデルとか、一年前とか、二年前とかっていうのが叩き売りされています。それは本当に驚くほど、安いです。

ただ、それはどうなんだってなった時に、全く問題ありません。

これはどうしてかと言いますと、業界だけのことなんですけども、パソコンメーカー、NEC とか富士通とか、実は、何も変えるとこがなくても、年に四回は必ず新しいパソコンを出さないとダメなんです。

春モデル、秋モデル、夏モデル、冬モデル、携帯電話みたいなものなんですけども、カタログを取った時に、ちょっと注意してもらえれば分かるかと思います。

ちなみのその前の、例えば春モデルと冬モデルを比べてみたりすると、ほとんど変わっていません。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

何が変わったかというと、デザインが少し変わったとか、おまけでついてくるソフトが一つ増えたとか、そういう程度です。

もしくは、インターネット回線、例えば、ヤフーBB が今なら半額で入れるとか、イーモバイルが無料でついてくるとか、何かしらの付加価値がついているだけで、中身は変わっていません。

なぜならば、そうそう中身は変えれないからです。

中身というのは、メモリーとか、CPUという主となる基盤、CPUっていうのは実は年に一回新しいモデルが出ればいいとこです。

新しいモデルと言っても、CPU にも速度っていうのがあるんですけども、例えば、車で言うと、100キロ出せる車があったとします。それが冬モデルのパソコンの性能。
春モデルが出た。どうかというと、110キロ出るっていうレベルです。

110キロでそして、前と違って、ソファーが革張りになりました。っていうような違いだけで、根本的なことは何一つ変わっていません。

従って、中古パソコンでも十分です。実際に、本当に中古、どなたかが一年間使ったとか、半年使ったっていうようなパソコンでも十分です。

ただ、気をつけてもらわないといけないのは、消耗品というのがあります。消耗品というのは、モーターとか、回転部品、パソコンで言うところ、ハードディスクという部品があります。

ハードディスクというのは、円盤状の記憶する装置がぐるぐる回っているわけです。

そこに、レコード盤のように針が降りていて、情報をどんどん書き込んでいくんですが、本当に超小型のモーターがいくつも入っているので、それは回れば回るほど、エンジンが傷むように、そのモーターもだんだん傷んできます。

従って、気をつけないといけないのは、外見はものすごくきれいだけども、パソコン自身は四年前のものだとか、そういった場合はハードディスクが傷んでいるという可能性がありますので、あまりおすすめはできません。

それ以外の部品、メモリーとか CPU、これらも最終的には、寿命があることはあるんです

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

けども、基本的には全てパーツです。

回転するものがなくて、小さなチップとか、IC とか、そういうものが埋め込まれているだけなので、動いたり、モーターとかっていう部品がないので、そういうハードディスクよりも、寿命が長いです。

大事に使っていれば１０年ぐらいは普通に使えるので、それは五年前のパソコンでも構いません。
従って、心配であれば５年前のパソコンが２，３万で安く売っています。それを買ってきて、ハードディスクだけ交換する。

ハードディスクを交換すると言っても、何か難しい技術がいるのかというとそんなことはありません。

これは買う前に気をつけないといけないんですけども、ドライバ二本で、裏のネジをピピっと外して、引き出しをひくみたいにガシャっと引くと、そこにハードディスクが入っています。

そこに、お店で買ってきたハードディスクをそこにカポンと入れて、また差し込むと、それだけでハードディスクの入れ替えというのは完成します。

ただ、中身は全部入れ替わってしまいますので、新しく使うために、ウィンドウズの CD とか、リカバリーCD、初期化 CD といったものはもちろん、用意しておかないといけないんですけども、もともとそれらの CD がついているという中古パソコンもあります。

そういったものがあれば、安く買ってきて、ハードディスクだけ交換する。

ハードディスクなんて一万円、または、９千円とかで今、何百ギガっていうものが売っていますので、それを買えば、本当に最新モデルとして売られているパソコンとなんら変わりのない性能を手に入れることができます。

従って、型落ちパソコンでも十分です。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

４．どんなパソコンを買えばいいのか分からない

例えば、パソコンコーナーにパソコンを買いに行った場合に、デジカメとかプリンタもそうなんですが、本当にズラっと並んで、全く違いが分からない、何を選んでいいのか分からないということがあります。

そもそも、どこで買えばいいのか分からない。

大手家電で買う方が多いかと思うんですけども、大手家電でも安くていい商品というのはあるんですけども、もし可能であれば、ぜひとも出向いてもらいたいのが東京ならば秋葉原、大阪ならば日本橋です。

秋葉原でも日本橋でもそうなんですけども、ここに行くと、ここにも当然、大手の家電があります。

ここの大手の家電というのは、安くていい商品、それがたくさんあります。

例えば、田舎の方の郊外型の大きな大きな家電に行くと、確かに安くは売っています。安くは売っているんですけども、秋葉原とかに行くと、それよりも安く売っています。

安くって言うとどれぐらいかと言いますと、例えば、郊外型の大手家電だとどんなに安くても３万円ぐらいのデスクトップ、そしてその３万円ぐらいのデスクトップていうのはあまり聞いたことがないメーカー、イーなんとかですね。

秋葉原とかに行くと、型落ちっていうのがたくさんあります。

業界だけの話なんですけども、あるパソコンを売っているショップ、今年は冬モデルが売れるだろうと思って、３０台在庫抱えたけども、１０台しか売れなくて、２０台残った。

自分とこでは裁けない場合、そういう人たちが、そういう企業が、たくさん買い取ってくれる、秋葉原とか日本橋のアウトレットショップとかに持ち込みます。

そういうのは本当に安く売っています。
NEC とか富士通ではなくて、その大手家電のオリジナルブランドがあります。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

中身は中国製なんですけども、例えば、つくも電気というようなとこがありますけども、つくも電気とかも自社でパソコンパーツでパソコンを組み立てています。そういうものが安売りされているんです。

従って、NEC とか富士通とか、そういうメーカー品が好きな方、安くていいのかもしれないけど、やはり、最初は心配なので、富士通とか NEC とかを買っておきたいというのは、もちろんのことなので、そういうパソコンていうのは、秋葉原とか日本橋に行かないとなかなか安くは手に入りません。

秋葉原とか日本橋に行きますと、当然ですね、店員さんの質もぜんぜん違います。

郊外型の大手家電屋さんに行くと、せいぜいちょっとパソコン好きなサラリーマンの方が転職したとか、近くのパソコン好きのお兄さんが担当しているとか、ひどい時には、その大型店舗の中にパソコン担当が一人しかいなくて、あとはただ突っ立ってるだけの女の子とか、っていう場合が多いです。

なので、ちょっと突っ込んだ質問をしたい場合は、その人が他の方との会話が終わるまで待たないといけないということが多いんですけども、秋葉原とか日本橋っていうのは、本当に詳しくて、パソコンが大好き、心から好きな人が多いです。

なので、買う前にぶっちゃけた話とかも聞けます。

ぶっちゃけた話というのは、どういうことかといいますと、パソコンを買うときのノウハウの一つなんですけども、実際にパソコン屋さんに行って、値段だけで見て、自分で悩んで、これ下さいっていうのが普通の人の買い方です。

それでもいいんですけども、もっといい買い方は、電卓を持っている人、ポケットに電卓を入れていたり、お客さんと喋るときに電卓を叩いている人というのがよく見るといます。

それはどういうことかと言いますと、その人の裁量で、金額を動かせます。金額を動かせるっていうのは、まけてもらえるってことです。

まけてもらうっていうのは、恥ずかしいっていうような人もいるかと思うんですけども、それを単純に5万円のやつを4万5千にしてくれよ、という言い方だと勇気がいったり、向こうもちょっといやな感じがするんですけども、

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

そうではなくて、例えば、どうせついでに買うものがありますよね。プリンタとかマウスとか。そういうとこからまず入っていくんです。電卓叩いている人に、例えば、このパソコンを買った場合、パソコン以外に何かついてるんですか？と。

いやいや、パソコンだけなんですよと。だったら、今日ここで現金で買って持ち帰りたいんで、マウスかマウスパッドぐらいちょっとつけて下さいよ。って言うわけです。

そうすると、結構 OK だったりします。マウスならいいですよと。っていうふうになってきます。そこでいい感触、例えば、その人が、マウスをつけるって権限を持っているわけです。

もっと下の人だと全く、融通がきかなくて、いやいやそれも無理です。値段はここに書いてあるとおりで、ビター文まけれません。ていうような人もいるわけです。

金額を動かせないバイトさん達とか、そういう人じゃなくて、ある程度30代から、20代でも店長クラスっぽい人のところに行って話をすれば、割と見極めができます。

そして、そういったマウスの会話から入って、例えば、プリンタも一緒に買うから、5千円ぐらいまけてもらうことってできないんですか？とか、USB メモリをつけてもらえませんか？とか、いろいろ交渉してみるわけです。

順番としてはまず、マウス。マウスついてないんですか？と。ついてますよ、と言われた場合、ソフトはどういうものがついてるんですか？と。

ソフトはまったくついてません、と言った場合、あらかじめ自分がついでに欲しいものをピックアップしておくわけです。

どうせ行くならプリンタも欲しいし、マウスも欲しいし、いろいろ出てくるわけです。

デスクトップを買いに行くなら、液晶も買うつもりでいってるわけですから、液晶も買おうと、それを最初に言うんじゃなくて、小出しにしていくわけです。

デスクトップパソコン3万円で売っているけども、あのディスプレイと一緒にしたら、いくらになりますか？とか、とにかくセットセットでいくらになると。

大体5800円とかなら、せいぜい端数ぐらいは引いてくれます。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

次に、ポイント。大体そのお店で買うと、ポイントっていうのがつきます。

ポイントっていうのはなかなか教えてくれない人もいるんですけども、ここのお店っていうのは何か現金ポイントとか、クレジットカードのポイントとか、そういうのがついたり貯まったりしないんですかと、聞くと、大体ついています。

ついていますとか、ヤマダ電機とか、そういう家電屋さんというのは、ポイントカードってのがあります。大体、無料のパターンと、入会金500円だけど5%引いてくれるっていうのがあります。

5%っていうと、たかだか消費税分かと思いますが、今回の買い物、プリンタとかパソコンというと、消費税だけでも結構な金額になりますので、それだけでも500円払ったところで十分ペイできる。得するっていうことですね。

なおかつそこでポイントが生まれます。今回、買うと5000ポイントつきますと、いうような場合ですね。じゃ先にパソコンだけ買うわと、そうするとすぐポイントがつきますよね。

そのポイントを使って、次のディスプレイ、という形で2回買うわけですよね。そういうことはできないかと。これ、大体できるんですね。

これ結構大きくて、初回会員とかポイントセールやってるお店とかあります。

今なら入ると1万ポイントもらえて、しかも2倍ポイント。さらに5%割引となると、1万ちょっとぐらい得します。

そうすると、ただでプリンタが手に入ったりするわけです。

このようなやり方を秋葉原、日本橋で実際、私もやってきたので、プリンタとかダタに近い値段ですね、別にプリンタは今、家にあるから欲しくない場合、デジカメとかつけてもらってもいいし、

もし必要なくても、またそこで商品だけ手にしておいて、封を切らずにヤフーオークションとかに出しても十分お小遣いにはなりますよね。

そういったことができるので、ぜひとも少し出かけられるんであれば、秋葉原とか日本橋とかに行って頂きたいです。あとは、そういうとこがなくても、大手の家電屋でも都会にある

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

家電屋ですね、東京・大阪・名古屋・福岡とか、電気街じゃなくても、家電屋がひしめいているところがあります。

例えば、大阪であれば、駅のまん前にヨドバシカメラがそびえ立つように建っていたりだとか、そういうところも、権限を持っている方が各フロアにはおられるので、そういう人を見つけて、交渉していってもらえればいいと思います。

スペックが分からない

スペックというのは性能のことです。カタログとかを取り寄せると、デュアルコアなんたらとか、インテルなんたらとか、CPU なんたらとか、いろいろ英語が並んでいるかと思います。

そもそもあのカタログの英語を見ただけで、もうイヤになると、もうどれでもいいじゃないか、っていうふうに考える方もいると思うんですけども、正直言いまして、今、現在ですね、店頭に出ている商品、これは中古も含めてですけども、大差ありません。

CPU っていうのは心臓部分のことで、みんな一番ここを気にするのと、店員さんもここを一番押してきます。このパソコンは何といっても、デュアルコアですよと。デュアルコアってなんぞやと。いわば、エンジンが2つ入ってるようなものです。

また違うところにいくと、クオッドだとか、CPU なんたらだとか、CPU が4つ入ってる5つ入ってるっていうのがあるわけです。CPU が5つ入ってる、7つ入ってるっているのは、基本的にはぜんぜん、必要ありません。

ぜんぜん必要ないっていうのは、例えばそれで、デザイナーがですね、大きな画像を扱って、修正したりとか、音楽を作っているミュージシャンとか、とにかくパソコンの性能が大事な人。

そういった人たちっていうのは、エンジン部分の CPU がたくさんあればあるほど、いいんですが、今回はあくまで、PPC 広告を出すまでのステップなので、1つあれば十分です。現在、市場に出回っているものであれば、全く問題ありません。

まったく問題なっていうのは、例えば以前、ウィンドウズ98とか、ウィンドウズ XP の頃にあ

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

ったんですが、言ってしまえば、そのウィンドウズ９８の頃のパソコンですら、問題ないということです。

少し、インターネットの画面が出てくるのが遅いとか、そういう程度はありますが、PPC 広告を打つだけの専用マシーンとして、毎日広告をチェックする、見たいホームページを見る、メールを流す、っていう程度であれば、

ウィンドウズ９８のパソコンがもし、家で眠っているとか、タダでもらえる、または近くのリサイクルショップに行ったら、５千円とかで売ってたりします。

そういうのを買ってきて、やるっていうのも全く問題ありません。た

だ、どうしても欲が出てきて、年賀状をやってみたいとか、デジタルカメラで撮った写真を加工してみたいっていうことがありますけども、それは別の話になってきます。さすがに、それをやるには、ちょっとしんどいです。

で、メモリーっていうのがあるんですけども、メモリーだけは少し気をつけてもらいたいです。メモリーっていうのは、実際には、ハードディスクに書き込む前に、一旦、その作業をメモリーが請け負うわけです。

例えば、あるファイルを、ある書類を作ろうと、そしてその書類の中にはずっと文章を書いていったり、写真を貼り付けたりした場合、

それをそのハードディスク、記憶装置に保存するまでの間に、一旦そのメモリーっていうのが預かってくれるわけです。

そのメモリーっていうのが預かってくれるので、そこがやはり大きくなければ、作業がどんどん遅くなるわけです。

例えば、買い物に行った時に、自分では荷物がいっぱいになったので、隣の友人に少しこれを持っておいてと、その人が本当に力持ちで、いくらでも荷物を持てる人であれば、いくらでも渡して、しばらくずっと買い物をして、最後の最後に車のトランク。

これが例えばハードディスクとすれば、車のトランクに入れる、というようなことができますけども、例えばそれが、か細い女の人の場合、少ししか渡せないですよね。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

すぐにハードディスクに保存しないと、メモリーがいっぱいいっぱいになって作業に支障がでてきます。そういった点からメモリーっていうのは、多いほうがいいです。

多いっていうのはどれぐらい多いといいかと言いますと、ウィンドウズ９８の頃のパソコンをもし買われるつもりであれば、最低でも５１２メガ、５１２MB と書いてあります。

最低でも５１２メガは欲しいところです。最近のパソコンでは、メモリーが１ギガ、２ギガっていうのが平気なので、１ギガあれば十分です。

じゃあウィンドウズ９８の頃のパソコンに、メモリーを１ギガ積めばいいのかというと、それは、パソコンの性能上、できないことになっています。

OS と言いまして、ウィンドウズ９８と言うのはですね、１ギガのメモリーを認識できないっていう機械が多いです。

１ギガのメモリーを入れたとしても７００ぐらいしか認識しないというふうに、宝の持ち腐れになるので、１ギガのパソコンを使いたいのであれば、１ギガが最初から標準装備されている、パソコンを購入して頂ければいいかと思います。

モバイルでは駄目なのか？

最近よく売られているモバイル PC、ノート PC ってやつですね。これはどういうことかと言いますと、これはよく勘違いしやすいんですけども、最近、B5 サイズぐらいの小さなノートパソコンが店頭に並んでいます。

イーブックとか、実際にはそういうのでもインターネットができたり、メールもできたり、そして見た目は画面が小さいだけで、ちゃんとキーボードがついていて、

今ならインターネットの無料アクセスイーモバイルがついていて、１円っていうふうに、巷で１円パソコンとか、言われているような商品があります。

あれはノートパソコンとは違います。電子文具です。簡単なメールを見て、返事を出す。またはそれで、スケジュール管理をする程度なら使えるんですけども、実際にあれで何か

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

しらの作業をするとなると、

そもそも DVD がついていないので、外付けにしなければいけなかったり、プリンタに接続する場合も、USB しかないので、なかなか確証できなかったりとか、昔のプリンタが使えなかったり、っていうふうになります。

性能としても、小さくするために、どうしても CPU とかメモリーなどの熱を食う部分が最小化されているので、基本的にウィンドウズが立ち上がってる程度と思ったほうがいいです。

それで PPC 広告はやれないのか？というと、性能的にはやれます。性能的には実際に PPC の管理画面にアクセスして、そこで広告を編集したりっていうのはできるんですけども、

ただ、あまりにも画面が小さくて、キーワードとかが、3つ4つしかまとめて見れなかったりします。

キーワードによって、どれぐらい売れたのかっていうのが一覧表で出てくるので、それらを一覧で見ないと、大体の流れっていうのが見えません。

今日は大体5，6本売れてるのかと、ざっと見た感じ、このへんのキーワードが売れるんだなという、その感覚がつかめないので、

モバイルパソコン、イーブックと呼ばれる、3万円とか4万円で売られている小さなパソコンがありますけども、それは使わない方がいいです。

大手じゃなくても大丈夫か？

大手っていうのは NEC、富士通のことです。もちろん大丈夫なんですが、それ以外に先ほど言いました、パソコン店が自社ブランドで作っているやつとか、秋葉原とか日本橋に行くと分かるんですが、パソコンのパーツショップというのがあります。

有名なところでは、マウスコンピューターとかフェイスコンピューターって会社があるんですけども、そこに行っても自社ブランドのパソコンを売っています。そしてそれらはかなり安く売っています。

安いけど聞いたことないし、なんとなくオタクっぽい人たちばかりいるし、大丈夫かなって思

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

われるか思いますが、性能的にはどっちかというと、そういう NEC とか、富士通よりもぜんぜん上で、しかも安い。

どうしてそういうことができるかと言いますと、彼らは直接、中国から部品を仕入れて、そしていい部品を使っています。なぜならばパソコンにこだわりのある人たちが、そのショップをやっていて、

そのショップに来るお客さんたちも、1つ1つのパーツにすらうるさい人が多いので、そういう人たちを満足させるだけのものを、提供できないといけないので、

中に入っている部品とか基盤の性能は一般の大手メーカーのパソコンに比べると、遥かにいいです。
ただ、気をつけないといけないのは、そういうマニアの人たち向けなので、ウィンドウズ自体が入っていないパソコンていうのがあります。

OS なしとして売っているパソコンです。OS なしっていうのを間違って買ってきてしまった場合、電源を入れると、最初にバイオスを呼ばれる初期画面が英語で流れてきます。それが出て終わりっていうふうになります。

慌てて壊れているってなりがちなんですが、それはウィンドウズ自体を自分で入れれる人向けの商品です。

ウィンドウズっていうのは、ウィンドウズの CD 自体を販売していますので、そこで例えばソフトのショップに行って、ウィンドウズビスタとかウィンドウズ XP とかを買ってきて、それを自分で入れるという使い方です。

それができる場合は安く手に入れることができます。しかもそのウィンドウズの CD っていうのも、それすら中古で売ってるので、5千円ぐらいで CD が売っています。

そういったフェイスコンピューター、マウスコンピューターだと、3万円も出すと、大手で言うところの、7万、8万クラスのパソコンが買えます。CD 代を出したとしても、十分助かるということです。

しかもサポートもしっかりしてるし、当然そこのショップの店員さんもよく知っています。なので怖がることなく、選択肢の1つにしてもらえればいいかなと思います。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

5．インターネット接続に関して

パソコンを買ってきたとして、インターネットに繋げようという場合、これもパソコンと同じように多くの選択肢があります。基本的には ADSL という回線を使います。

ヤフーBB とか、フレッツなんとかとかなどです。もう一つは、地元のケーブルテレビが提供している CATV という回線。

大きく分けますと、ADSLというのは、現在自宅にある電話回線を利用して、インターネットに接続します。

インターネットに繋ぐ回線を電話回線の中に同じように信号を走らせるわけです。従って工事をする必要はありません。

工事というのは、壁に穴を開けたり、電気屋さんが大きな車に乗ってきて、電柱から線を引っ張ってとか、そういう大掛かりになることはなく、当然その費用も発生しません。

申し込んでから、2，3日すると ADSL モデムというものが送られてきて、宅内工事、NTT とか、そういうところだけで工事があって、開通しましたよという連絡がきます。

そうすると、ケーブルモデムにさえ繋いでおけばネットに繋がるようになります。

これがもっとも手軽で安くて普及しているんですけども、これはデメリットがありまして、デメリットというのは、基本的に NTT の回線を使っていますので、NTT の基地局ですね、基地局というのは大体、〇〇市、東大阪市とか、

そういうような市のところには、大体 NTT なんとかっていうちょっとしたビルが建っています。そこの中に基地があるわけです。

その基地から2キロが最高の速度が出るっていう決まりがあります。その基地から直線ではなくて、線の回線ですね、途中山を越えていれば山を手繰った線で2キロまでが保障されています。

実際には2．5キロとか、3キロぐらいまでは使い物になるんですけども、4キロとかってなると、そもそも工事を受け付けてもらえなかったり、繋がったとしてもものすごく遅かったり、途

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

中でぶちぶち切れたりするので、ADSL は使えないという場合があります。

そういう場合は、ケーブルテレビ、ケーブルテレビというのは、電話回線のようにケーブルテレビ会社が自社の基地から、光ファイバーケーブルを電信柱に引いてるわけです。

従って、そのケーブルテレビの基地局から、あなたの家まで直接一本引き込むことになります。

従って、目の前の電信柱にその回線さえ来てれば、

そこから引き込む手数料だけで、インターネットができるようになり、まさしく常時接続ってことなので、切れたりすることがなく、速度も速いです。

ただ、これもいろいろな縛りがありまして、まずは家に穴を開けないと駄目です。電信柱から壁に、分配器というものをくっつけて、そこから宅内に引き込むわけです。

家の中に引き込んだ場合、家の外側に分配器というものをつけますので、そこから家の中までの距離が20メートルと決められています。

その20メートルの範囲内に、ケーブルテレビが用意したモデムを置かないと、最高速度が保障できないということが言われています。

従って、万が一2階にひっぱっていきたいとか、離れてやりたい場合っていうのは、なにもそこまで引っ張らなくても、まずは、20メートル以内にケーブルテレビのモデムを置いて、そこから無線 LAN で飛ばすなり、LAN ケーブルを使って引いていきます。

LAN ケーブルというのは、基本的に直線で100メートルまで有効とされています。直線で100メートルっていうのは、1本で100メートルっていうわけではなく、トータルの距離なので、

例えば、パソコン2台あってそこにルーターですね、複数台のパソコンでインターネットを使う場合に必要な機械でルーターというものがありますが、ルーターを通して線を引いた場合、

それが例えばまた離れていて、何十メートルかいくと、例えばそれが、10メートル、50メートル、50メートルっていうふうになると、合計110メートルですね、

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

その線の合計数でいくので、そのメーター数が越えれば、通信が不安定になったり、速度が落ちたり、ということがあります。

ただ、一般の家で、宅内に引き込んで何百メートルも引くということはないと思いますので、それは意識しなくていいと思いますが、ケーブルテレビというのは工事もかかるだけに、費用が高くつきます。

大体、毎月５千円から、高いところでは６千円。そして、最初の工事費が高いところでは２万円ぐらいします。

多くのケーブル会社は、その２万円の分は、ケーブル会社が負担ですね、無料キャンペーンとか大体ずっとやっていますので、そういう時に契約してしまえば、その工事費は無料になります。うまくいけば、初月無料っていう形にもなります。

これも少しでも得するやり方なんですけども、申し込まない方がいいのは月末です。

大体、申し込んだ初月っていうのは、ヤフーBB もそうなんですけども、1ヶ月無料なので、１赤月無料っていっても、３０日間無料ではなくて、その月が無料ってところが多いので、少しでも無料期間を多くするんために、最初の週に申し込んだ方が少しでも多く使えます。

NTT フレッツとかヤフーBB なんですが、ややこしくて、ヤフーBB の中にも ADSL タイプと、光回線のタイプがあります。光回線とは先ほど言った、ケーブルテレビとは違って、細い５ミリぐらいの光ファイバーケーブルを引っ張ります。

CATV っていうのは、テレビの線のような同軸ケーブルと言われる直径１センチぐらいの太い黒いケーブルを引っ張るんですが、光回線ていうのは、本当に光ファイバーが束になった細いデリケートな線を部屋の中まで引き込むことになります。

ケーブルテレビの方も、それは光っていうところもよくあるんですが、厳密的な光っていうのは、光ファイバーを引き込むのが光回線です。

光ファイバーを引き込んだ場合っていうのは、ものすごく速度が速いです。１００メガって言われていますが、実際には１００メガも出ないです。

途中途中にいろいろなノイズがあったりして、最高でも３０メガです。ADSL の場合は、８

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

メガとか、安いやつだと2メガっていうのがあるんですけども、

その速度はどうやって選べばいいのか？という基準なんですけども、8メガあれば今回のPPC 広告をやる分には十分です。

100メガとか、光ファイバーじゃなくてケーブルテレビ、そういう場合、実際の速度は30メガぐらい出るわけですが、そういうのはどういった時にいいかというと、インターネット上で公開されている動画が、ストレスなくサクサクと見ることができます。

または何か大きいファイルをダウンロードする時に、全く時間がかからずダウンロードすることができます。

例えば、動画を見る場合ですけども、8メガとか、格安の2メガタイプだと、再生が途中で止まって、次を読み込むのに時間がかかったり、固まったりするんですけども、光ファイバーの場合は、

さーっと先に、先読みというんですが、100メガぐらいのファイルがあれば、一気に100メガ読み込みつつ、どんどんどんどん再生してくれるので、普通にテレビを見ているような感覚で、ずっと動画が見れるので、全く違和感なく見ることができます。

ただ、その8メガとか2メガっていうのは、先読み自体が追いつかないので、途中でカクカクしたり、途切れたりします。どれぐらいの差があるかと言いますと、8メガだと大体2千いくら、100メガだと5千いくら、そこの差ですね。

PPC 広告をやる分には、8メガあれば十分です。ダウンロードする場合、ダウンロードというのは、インターネット上に公開されているフリーウェア、無料で使えるお得なソフトとか、音楽が無料でダウンロードできたりとかありますけども、

そういう時に便利なだけで、そういうことをしないというんであれば、最初から8メガにしておいても構わないかと思います。

極端な例で言えば、2メガでも PPC 広告をやる分であれば、ぜんぜん問題ありません。PPC 広告の画面にログインして、メールをやりとりするだけであれば、問題ありません。

しかし、PPC 広告といっても、実際に使うツールは、ホームページで操作するので、どうしても読み込む時間というのはある程度必要になってきます。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

１００メガっていうのが実際は３０メガしか速度が出ていないように、８メガでは３メガぐらい、２メガであれば半分以下、１メガ出てればいいとこなので、

あまりにも遅い速度っていうのは、時間帯を選べば問題なく使えますけども、みんながインターネットに集中している頃であれば避けた方が無難です。

次に気をつけないといけないのが、NTT フレッツとか申し込んだ場合、NTT に限らずフレッツという言葉、を申し込んだ場合、プロパイダ料金が発生します、っていうふうに書いてあります。

これはどういうことかと言いますと、基本的にはプロパイダというのは、あなたのパソコンをインターネットの入り口まで連れて行く会社がプロパイダです。

それは ID とパスワードを入れて、プロパイダ会社のサーバーにアクセスをすることになります。そこにアクセスして、毎月１０００円ぐらい払っておいて、プロパイダからインターネットに繋げてもらうという形です。

ADSL とかヤフーBB の常時接続、先ほど言ったケーブルテレビとかっていうのは、毎月ケーブルテレビ会社に払うだけで、プロパイダも兼ねているのでそういう料金はいらないんですけども、電話回線を使う場合、途中にプロパイダというのが発生する場合があります。

そういう場合は、料金が２つ。プロパイダ会社、ソーネットとか、そういう会社があるんですけども、そういうとこに月１０００円ぐらい、

そして、NTT フレッツの方に、１０００円ぐらいと、合計２５００円ですと、っていうように、毎月毎月２５００円っていっても、料金の内訳はそうなっている場合があります。

または、それもインターネットに繋がれば問題ないので、あまり深くは考えなくていいかと思います。お住まいの地域の状況、都会であればケーブルテレビとか、光が引けるんですけども、

郊外のほうに行けば、なかなかそういった環境はないので、どうしてもプロパイダを使わないと仕方がないといったことも出てくると思いますので、それに合わせてインターネット回線を用意して頂ければいいかと思います。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

6．購入後の疑問

パソコンを買って、インターネットもしてみたと、メールもやっていて、いろいろ使っている場合、いろいろな疑問が出てきます。先ほどはインターネットに繋ぐことを解説しましたが、

そもそもどうやってネットに繋げばいいのかとか、どんなものが必要なのか、速度はどれぐらいがいいのか、っていうのがあるかと思います。

そういうものは最初に調べておけば一番なんですけども、この音声を聞いてもらった通り、インターネットに関してはそういう感じです。

どんなものが必要なのかというと、言ってしまえば、パソコンとインターネット回線さえあれば必要なものはありません。

あとは個人的に必要なもの、プリンタとマウスが欲しければ、購入して頂ければいいかと思いますけども、PPC をやるにあたってはパソコンとインターネット回線があればいいです。

速度はどれぐれらいがいいかというと、最低でも ADSL の8メガがあれば十分です。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

第二章　設定編

1．パソコンに初めて電源を入れる。

パソコンを購入してきて、電源を入れた場合、ここでの話は新品です。新品のウィンドウズのパソコンを買ってきて、家に持って帰ってきて、

初めて電源を入れてみたと、そうすると実は、すぐに使えるわけではなくて、最初の初期設定という画面が出てきます。

初期設定の画面と言いますか、ウィンドウズのセットアップということなんですけども、それは何を意味するかと言いますと、あなた自身の名前を登録してもらったり、パソコンに対してパスワードをかけたり、

インターネットの設定、例えばADSLなのかケーブルテレビなのか、そういったものがあるんですが、それらを選択して下さいというような、ウィンドウズの簡単な初期設定が出てきます。

それは決して難しくはなくて、マウス1つでやれます。まずはお名前を入れてくださいとか、現在の時間を確認して下さいというように出てくるので、次へというボタンがありますので、次へ次へとクリックしていって下さい。

途中でインターネットの設定というのが出てくるんですけども、最初はインターネットが繋がってなかったり、いきなりそんなこと言われても分からなかったりしますよね。

そういう時には、省略というボタンがありますので、省略を押してとにかく先にそのセットアップだけを終わらせてください。

そのセットアップが終わると、もう一度再起動して、次はよくパソコンショップとかに置かれている、いつもの画面、マイコンピューターっていうのがあって、

アイコンをクリックすると、ソフトが立ち上がったり、フォルダの中身が見れたり、そういった画面になります。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

2．インターネットの接続に関して

プロパイダとかADSL、ケーブルテレビの申し込みができて、自宅にモデムも届いて、予定ではケーブルさえ繋げばインターネットが接続できるであろう状態になっている場合。

まずは有線、無線ていうのがあります。有線っていうのはお使いのパソコンに、LANケーブルを直接挿す、直接挿すっていうのは、ケーブルモデムとか、ADSLのアダプタから、お使いのパソコンに、直接LANケーブルを挿すというやり方が一つ。

もう一つは、無線で繋げる場合。大きく分けてこの2つがあります。そして注意事項を解説させて頂きます。

有線の場合

まず、有線接続の場合、ケーブルの確認、これはどういうことかといいますと、LANケーブルには、実は2種類ありまして、ストレートケーブルとクロスケーブルというのがあります。

最近のほとんどは、ほとんどというのは、ケーブルモデムとか、ADSLのモデムどれもほとんどそうなんですけども、パソコンと繋ぐ時っていうのは、ストレートケーブルというのを繋ぎます。

ストレートケーブルっていうのは、両端にコネクタがついているんですけども、一番のコネクタについている信号が、反対側のコネクタの１番、２番が２番、３番が３番っていうふうに普通に配線されているケーブルのことをストレートケーブルと言います。
このストレートケーブルというのは、主にHUBと言われるたくさんパソコンを繋ぐ装置がありますが、それとパソコンを繋いだりだとか、そういった主にLANケーブルというのは、ストレートケーブルを指します。

注意しなければいけないのが、クロスケーブルと言いまして、１番のピンのケーブルが、反対側では３番にささってるわけですね。３番のケーブルが１番にささっているというふうにクロスになっています。

どうしてそういうケーブルがあるのかといいますと、少し前の規格では、ケーブルモデムというのは、パソコンと繋ぐ時っていうのはストレートケーブルではそのパソコンを認識することが

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

できなかったんです。クロスケーブルにしないと。

それで、パソコンとモデムだけはクロスケーブルで繋ぐと。プリンタとかはストレートケーブルで繋ぐっていうことがありましたので、クロスケーブルというのが、標準で付属されていたりしました。

今は機械が優秀になりました。なので実は、配線がクロスになっているんですけども、挿されたケーブルを自動で判断する機能があります。

本当はクロスケーブルを用いて、配線しなければいけない部分でも、間違ってストレートケーブルを挿したとしても、機械側の方で自動的にピンを入れ替えます。3番を1番、1番を3番っていうふうに。

なのでクロスケーブルを買うっていうのはほとんどなくなりました。

ただ、間違って買ってきてしまって、繋いだ場合とかは、パソコンが認識できなかったり、ルーターと接続できなかったり、そういうことがあります。

または中古ショップとかで、ケーブルモデムとか、ADSLのモデムを買ってきた場合、1，2年間前のちょっと古いモデムだと、自動認識っていうのがなくて、クロスケーブルをお使い下さいっていうふうに書かれたものがまだ売られています。

なのでそれを買った場合は、1本だけクロスケーブルが必要になるということです。

HUBのポートの確認

HUBというのは、複数台パソコンを繋ぐ場合のことです。

またはプリンタをネットワークで繋ぐ場合。これはイメージとしては、これはケーブルテレビ、またはADSLなど、インターネット接続事業者が用意しくれた機械がまずあります。

そして、パソコン一台だけであれば、それと繋ぐだけでいいんですけども、複数台繋げたい場合は、ルーターと呼ばれる機械を繋ぐことになります。

そして、そのルーターというのは、以前のルーターだと、IPアドレスというのがありまして、IP

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

アドレスをグローバルIPアドレスとローカルIPアドレスっていうのがあります。

これは技術的なことなので、簡単にだけ触れておきますけども、インターネットに接続する場合は、グローバルIPアドレスというのがありまして、決まった番号があります。

２１０の２５９のというような番号があります。

それとは違って家の中だけとか、社内だけで使うネットワーク、そういう場合は、ローカルIPアドレスといいまして、１９２の１６８のというように番号が決められているわけです。

１９２の１６８っていうようなそのローカルのIPアドレスのネットワークの繋がっている機械っていうのは、そのままではインターネットに接続できません。

そこでルーターという機械が自動で変換してくれるわけです。

１９２の１６８っていうようなIPアドレスのパソコンなんだけれども、インターネットに接続したい場合は自動的にインターネット用のIPアドレスの２１０のいくつっていう変換してくれる機械があります。

それをルーターというんですが、以前のルーターというのはLANケーブルを挿すところが一つしかありませんでした。従ってそのルーターとは別に、

HUBと言われるLANケーブルがいくつも８つとか４つとか挿すところがあるんですけども、そういうふうにたくさん挿すところがある、

HUBという機械を別途買わなければいけなかったんですけども、最近ではそのルーターに組み込まれています。従っていらないことがほとんどです。

ただ、また中古ショップとかで買ったとか、友人からもらっただとかいう場合は、HUBを用意することがあるかと思いますので、注意点だけ聞いて頂ければいいかと思うんですけども、

先ほど言ったローカルIPアドレスとか、グローバルIPっていうのは、ケーブルを挿すところが違っていまして、ケーブルモデムの裏側、その線を挿すところを見ると、LAN、ローカルエリアネットワークの略称なんですけども、

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

社内にあるパソコンっていうのはそのLANといわれるほうのポートですね、ポートというのはケーブルを挿す穴にLANケーブルとパソコンを繋いでください。

そして、もう一つWANっていうのがあります。ワールドエリアネットワーク、これがインターネットに繋がるほうです。
インターネットに繋がるほうなので、それには何を挿すかというと、インターネットに繋げる用の機械、モデムとかルーターとかっていうのを、そのWANのポートに繋いでください。

なのでそこでLANとWANを間違って接続してしまうと、ケーブルの形、穴の大きさを同じなので、プチっとケーブルが挿せてしまいます。

だけどそれではいつまで経ってもインターネットに接続することはできません。そして用意したプリンタとかから印刷することもできません。

なので必ずHUBのポートっていうのを確認して下さい。

開通の確認

これも意外と忘れがちなんですが、開通の確認です。開通の確認といいますのは、ADSLとか、フレッツとか、そういうのを申し込んだ時っていうのは、先に機械が届きます。

ADSLモデム、光ファイバーのモデムっていうのが届きます。

宅内工事や電話の基地局での工事がまだ終わっていない場合がほとんどです。

先に機械だけ送ってくれて。なので設置をしたと、

LANポートもWANポートも間違っていないと、なのにインターネットが繋がらないって言う場合は、そもそもまだ開通してない、工事が終わってない場合があります。

ケーブルテレビの場合は、申し込んだ後、ケーブルテレビ会社の方で接続を確認して、それから、家の方にケーブルモデムを持ってきます。

そしてケーブルモデムを持ってくる場合は、そのままそこでケーブルモデムとテスト用のパソコンを設置して、即インターネットに繋がります。インターネットに繋がった状態じゃないと、

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

ケーブルモデムは届きません。

なのでケーブルモデムを申し込んだ場合はいいんですが、ADSLとか、電話回線のインターネットを申し込んだ場合は、宅内工事、NTT側の工事が終わっていないとインターネットに繋がりません。

それはじゃあどうやって見分けるのか？といいますと、例えば向こうが用意したケーブルモデムに電源を挿して、全部電話線も挿して、LANポートも挿した場合、本来であれば、3つも4つもランプがつきます。

LANポート、WANポート、そういうランプがありまして、そこに緑色のランプがつきます。電話の場合は、電話というようなところがありまして、そこにランプがつきます。

それ以外にもリンクだとか、いろいろな場所があって、少なくとも3つ4つはランプはつくはずなんですが、開通されていない場合は、電源ランプ以外は、線を挿してもランプがつきません。

ただ、電話は使えます。電話は使えるというのは、ADSLというのは、申し上げた通り、電話回線を使うので、両方使えるようになるわけです。

普通に音声の電話も使えるし、それとは別にインターネットも繋がると。

従って、インターネットが開通していないからといって、その間、電話が止まると困りますよね。なので電話だけはとりあえず繋がります。

電話は繋がるけどもインターネットは繋がらない。見分け方としては、ランプがぜんぜんついていなければ、まだ開通していないということです。

無線ＬＡＮの場合

無線LANというのは、インターネットに接続するための電波が、飛んでいるわけです。

従って、例えば隣の家とか、外の駐車場でパソコンを使っている人がいたとすると、その電波っていうのはテレビの電波と一緒なので、その電波を受信されてしまうと、ぜんぜん知ら

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

ない人からインターネットにアクセスされてしまうということがあります。

インターネットのタダ乗りっていうんですけども、それを目当てにやっている悪い人もいるぐらいです。車でずっと走っていて、自分のパソコンの無線LANを生かしておいて、そうするとたまに接続されたりします。

そういうところはセキュリティがぜんぜんできていないので、簡単にインターネットに接続されてしまうと、

例えばその人がインターネットで何か掲示板に危険な書き込みをしたりとか、迷惑メールを送った場合は、そのインターネットの回線の持ち主である、あなたのところにクレームがいきます。

なので無線LANというのは、セキュリティ、誰でもかれでも簡単に繋がるようにしてはいけないので、セキュリティが必要になります。

そしてそれはSSIDというものがあります。機種によってはSIDとでもいうんですけども、セキュリティIDのことなんですけども、合言葉みたいなものです。

ID、パスワードを無線LANの方で発行します。そして電波を受信したと、電波を受信した人にはIDとパスワードを入れて下さいという画面が出てきます。

そこで当然、IDとパスワードが分からなければ、無線接続できないわけです。従って、無線接続するためには、SSIDを合わさないとだめなわけです。

従って、お使いのノートパソコンに無線LANのアダプタがついていると、電源入れて、無線LANのところへ持っていけば、電波を受信します。なのに接続できないという場合があります。

従って、SSIDっていうのは、取扱説明書に書かれていたり、箱の中のユーザー登録のはがきにシールが貼ってあったりします。

それらに暗証番号とか、初期のSIDが書かれているので、それをよく確認して下さい。

もう一つは、例えばお店で売っている無線LANの子機、子機というのはUSBタイプであったり、カードタイプであったりするんですが、

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

それを使えば、現在無線のアダプタがついていないパソコン、昔からあるデスクトップとか、ノートパソコンでも無線が内臓されていないやつとかは、市販で無線LANの子機さえ買ってくれば、無線接続することができます。

ただそれはSIDを合わす前に、ドライバ、ドライバと言われるその機器を使うために入れないといけないソフトウェアがあります。

それを入れて初めて、その無線アダプタが認識されて、SIDの画面までいけますので、必ずSIDとかを合わす前にCDとか入っていますので、それでネットワークのドライバっていうのをインストールしてから行って下さい。

そして、最近のパソコン、ビスタとかウィンドウズ7とか、そういった新しいパソコンに多いんですけども、ファイヤーウォール、ファイヤーウォールというのは以前からパソコンに入っているんですけども、

遮断する、見えない電子的な壁、インターネットに接続してても、反対側、外側から自分のパソコンに向けて、ハッカーのようなパソコンのIDやパスワードを盗んで、

いたずらをしようと考えている人たちからの攻撃を守るための見えない電子的な壁って言うのがあります。それをファイヤーウォールと呼びます。

それはウィンドウズXPの場合は、ちょうどいい感じに初期設定されていまして、インターネットは繋がるけども、他のやつは遮断するっていうのがあったので、あまり意識していなくてもよかったんですけども、

最近のOS、ビスタとか、そのクラスになってからはやたらとセキュリティが厳しくなりすぎて、ファイヤーウォールの設定ががちがちになっています。

なのでいちいちメッセージが出てくるわけです。ホームページを見る場合でも、ホームページに接続しても大丈夫でしょうか？イエス、ノー。

例えば、先ほどの、ネットワークドライバをインストールする時でも、不明なソフトウェアがインストールされようとしています。よろしいですか？イエス、ノー。みたいにやたらしつこく出てきます。

そのイエス、ノーで繋がればいいんですけども、ひどい場合は、初期設定ではインターネッ

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

トに繋がらなくて、きちんとある設定をしないと、インターネットに繋がらないっていうことがあります。

そのある設定というのは何かというと、よく読んでれば分かるんですけども、外部ネットワークに接続しますか？とか、そういうことです。

外部ネットワークに接続しますか？っていうのは要はインターネットに接続しますか？ってことなので、そこでついインターネットとかパソコンのことに詳しくない場合、これを接続すると外部に情報が漏れる恐れがありますというような怖いメッセージが出たりします。

それでビビっていいえってしてしまうんですけども、それをいいえってやっている限りはインターネットに接続できないし、メールの受信もできません。

なのでファイヤーウォールでメッセージが出てきた場合は、インターネットに繋げるまではひとまずはイエスでやってみてください。

もしどうしても繋がらない場合、ファイヤーウォールを一時停止とかっていうこともできますので、一旦、停止してみてから、繋げてみるっていうこともやってみて下さい。

メールの設定に関して

メールの設定っていうのは、2つやる作業があります。

送信と受信です。

送信と受信、同じように見えますけども、メールを送る時というのは、メールサーバーというところにメールを渡して、配達して下さいとお願いすることになります。それが送信する時です。

それを送信サーバーでSMTPサーバーと言います。

次にメールを受信する場合、あれはいきなり自分のパソコンにメールが飛び込んできているわけではなくて、まずは自分の契約しているプロバイダとか、メールサービスのメールサーバー、メールの受信用サーバーにメールが届くわけです。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

そこで次にあなたがパソコンを立ち上げて、メールのチェックというのを押した場合、自分のパソコンからそこに自分宛のメールが来ていないか、要はポストに見に行くようなものです。

そこに行きます。来てれば取ってくるし、なければメールが来ていない。そういう仕組みになっています。

送信ができない場合、先ほど言いましたSMTPサーバーの設定というものがあります。〇〇.jp っていうふうに決められたドメイン名を入れないとだめなんです。

これが例えばケーブルテレビとかADSLを契約した場合、送られてきた中に設定ファイルとして一枚の紙が入っていたりします。

メールのSMTPサーバーのIPアドレスはこれです、またはドメイン名はこれにして下さいと、POPサーバー、受信サーバーの方はこうして下さいっていうふうなことが書かれていますので、その通り入力して下さい。

そして、最近は迷惑メールをブロックするために、25番ポートブロックという技術があります。

メールというのは以前は、25番ポートという、その通信するためのパイプ、それが1番とか、ホームページなら80番とかいろんな番号が割り振られているんですけども、25番というトンネルを使って、メールの送受信っていうのは一般的に行われていました。

ただし、それが最近、迷惑メールがあまりにもひどいと、迷惑メールというのは大体25番で送られてくるので、多くのプロバイダがじゃあもう25番は止めようよと、

例えば587番という新しい規格があったりするんですけども、そちらのポートを使おうよってことになりました。

そうすると、25番さえブロックしておけば、587番の方はメールの送信ができるわけですから、そういうふうに迷惑メールが届かない、または迷惑メールを送ることができないんです。そういう設定があります。

ただそれが、自分では迷惑メールを送っているつもりはないんだけども、相手に届かないと、自分のパソコンでは送信したことになっているのに、相手の方ではメールを受け取って

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

いないという場合があります。

それはSMTPサーバーの設定ミスではなくて、一旦メールは出たわけで、向こうでブロックされているということがありますので、迷惑メール対策されている可能性があります。従って、ポートを変えないとダメなんです。

そうではなくて、そこまでいくまでの間にメールの送信ボタンを押したら、エラーメッセージが出たと、それはSMTPサーバーの設定が間違っているということがあります。

そして、送信ができても受信ができないということがあります。誰かからメールをもらったのにいつまで経っても自分の所に届かない。そういう場合は、POPサーバー、受信用サーバーを確認して下さい。

そして、同じく今度は、お使いのパソコンの中にウィルスソフト、ウィルスバスターとか、いろいろウィルスソフトが販売されていて、またはマカフィーというウィルスソフトがあったりするんですけども、それらは最近のパソコンを買ってくれば、3ヶ月だけ無料で使えたりします。

その3ヶ月後は購入しないとだめなんですけども、購入したての時はそういうセキュリティソフトが働いていて、メールの送受信も監視しています。

そして、そこの設定が強すぎる場合、例えば、相手が何かデータ送ってきた場合、添付ファイルを送ってきた場合、

ウィンドウズのウィンドウズメールとか、アウトルックエクスプレスという標準でついているメールのソフトが添付ファイルがついている場合は、メールを開かないようにするっていうチェックが最初から入っていたりします。

従って、その人から送られてきたメールは、メールの文章は読めるんだけども、ファイルが開けないっていうことがあります。

そのチェックを外してしまえば、ファイルを開けるようになるんですけども、それが入っている限りは、もう一度送って下さいと言って、何度やっても、添付ファイルで送られてくる限りは開かないということになってしまいます。

なので、メール自体がまず届かない場合は、POPサーバー、受信サーバーを確認して下さい。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

そして、メールは受信できるんだけども、送ってもらったファイルが開けない場合は、ウィルスソフトを確認するっていうのと、向こうが大きすぎるデータを送ってくる場合があるわけです。

大体一般的なプロバイダで契約すると、１つのメールに添付できるファイルの容量は５メガです。または２メガってとこもありますので、それを超える場合っていうのは、

メールでは添付して送れませんので、ファイルの送信サービス、宅ファイル便とか、ファイヤーストレージという名前で検索すれば、出てくるんですけども、

それらを使えば１ギガまでのファイルは無料でそのサイトにアップロードできて、ダウンロードするホームページのアドレス、ダウンロードURLというものを発行してくれます。

そして、それを相手に送って、ここからダウンロードして下さいっていうふうにすれば、１ギガまでのファイルなら無料でメールで送ることが出来ます。

従って、それぞれのトラブルに合わせて、設定する項目は変わってきますので、トラブルに合わせて対応して頂ければと思います。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

第三章　ソフトウェア編

１．使用するソフト

ネットビジネスをするにあたって使うソフトについて解説します。

まずはインターネットエクスプローラー、ウィンドウズであれば標準でついています。

インターネットに繋ぐためのブラウザというんですけども、インターネットエクスプローラーは無料で標準でついているんですが、ファイヤーフォックスとか、インターネットに繋がるやつであれば、なんでも構いません。

その違いはなんなのかと言いますと、例えばインターネットエクスプローラーは、IEってよく言われるんですけども、メモリをよく使うので、結構動作が重たいです。

重たいというのは、ホームページを見て、パッパパッパ次のページに行きたいとか、切り替えたい場合、なかなか表示されなかったり、固まったっりていうことが出てきます。

従って、例えば、同じホームページなのにファイヤーフォックスで見たらサクサク行ったとか、っていうこともあります。ただ、インターネットエクスプローラーっていうのは、パソコンの電源を入れて、セットアップさえすれば、

本当にすぐに使えて、ほとんど８割の人が、そのままインタネットエクスプローラーを使われているので、その後、例えば何かトラブルがあった時に、友人に聞く場合とか、どこどこのホームページの動画が再生できないといった場合に、

あまり変わったブラウザを使っていると、なかなか聞かれた方も、解決できないんですけども、インターネットエクスプローラーの場合は、あまりにも多くの人が使っていますので、対応方法とか、トラブルの解決法っていうのもインターネット上にたくさんアップされています。

インターネットエクスプローラーも、バージョンがいくつもあります。インターネットエクスプローラーバージョン5とか6とか、たくさんあります。

それらによってまた機能も違います。最近のインターネットエクスプローラーであれば一画面で、タブといいまして、いろんなホームページがボタン一つでどんどん切り替えられます。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

しかし、以前のインターネットエクスプローラーは１回のインターネットエクスプローラーで、ホームページが１つしか表示できないので、

３つも４つも見たい場合は、３つも４つもインターネットエクスプローラー、何度も同じソフトが立ち上がります。

何度も同じソフトが立ち上がるので、デスクトップの画面上はインターネットエクスプローラーだらけになってしまいます。少し見にくかったんですけども、

最近はタブというやつで、ボタンでいろいろ簡単に切り替えることができるようになったので、インターネットエクスプローラーをそのまま使われてもいいかなと思います。

２．マイクロソフト　エクセル

マイクロソフトのエクセルというソフトがありまして、これは表計算、表を作る時に便利なソフトです。

ただ、これは絶対必要というわけではなくて、エクセルはエクセルじゃなくても開くことができます。

というのは、グーグルの提供しているツール、それを使えば開くことができますし、それ以外でもエクセルのファイルを開くことのできる、編集できるソフトが無料で公開されているので、なにもエクセルを買う必要はありません。

周りがエクセルを使ってる人が多いと思うので、エクセルというふうにさせて頂きましたけども、これも最初の頃はなくてもいいです。

別に使わないので、インターネットのグーグルが提供しているツールとか、ヤフーが提供しているツールだけで広告の設定はできますので、特別必要ではありません。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

3．スカイプ

スカイプとは、チャットっていうのを聞いたことがあるかもしれませんけども、これは世界中どこでもそうなんですけども、その人と、電話が繋がるように一対一で繋がることができます。

それはどういうことかといいますと、携帯のメールでやりとりしているように、例えば日本にいるAさんと、アメリカにいるBさんのこの2人だけで、メールを打ち合うみたいに、「こんにちは、今元気？」っていうのが同じ2人の画面出ます。

ある2人で共有する画面がありまして、そこに「こんにちは」って打つと、Bさんの方にも「こんにちは」と表示されます。

Bさんがそれを見て、「元気にしてますか？」って打つと、今度日本にいるAさんにも「元気ですか？」っていうそういうふうにリアルタイムでやれるわけです。

それが特徴の1つなんですけども、スカイプのすごいところというのは、そういった文字だけじゃなくて音声も電話と同じようにリアルタイムで話すことができます。

このスカイプというのは無料で使えます。

そしてインターネット回線も1回いくらではなくて、ブロードバンドなので1月いくらですよね。そうするとアメリカにいる人と日本にいる人、アメリカじゃなくても、

例えば、大阪と東京の両親とか、兄弟とか、どんなに離れていても、お互いがインターネット回線で結ばれていれば、話をすることができます。

さらにそれにウェブカメラというものをつければ、テレビ電話状態になります。これは非常に便利です。

AさんとBさんが話している会話っていうのはもちろん他の人は見えません。

自分たち2人だけのプライベートな空間っていうのが作れますので、これはもう本当にパソコンに詳しいというだけではなくて、

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

単身赴任で行っておられる方とか、留学している娘さんと毎日話すとか、そういったことが日常でやれるようになっています。

これは非常に便利です。しかも、５人まで無料で話することができます。

５人までっていうのは同時通話です。だから、家族ばらばらになったとしても、インターネットで話ができます。

インターネットで実際に顔は見れなかったり、カメラごしでしか見えなかったりしますけども、１つのリビングにいるかのように、全員で同時に喋れるわけです。

これをビジネスによく使われているのが、インターネットコンサルティングっていうのがあります。

これは今後、私の方でも提供していくんですけども、電話だと当然、電話代がかかりますよね。

そして、メールだとパソコンに不慣れな方は、なかなか文字が打てなったり、メールを打っている時点で疲れてたりしてしまうので、話をした方が早いですよね。

そして、このスカイプの機能を使えば、こちらからその方のパソコンを操作したりもできます。

私のパソコンをあなたに見せることもできます。

こういう画面でこうなんですよと。

ただそれは、どうも気持ち悪く思われるかもしれませんけども、もちろん許可をしないとそれができないようになっています。

勝手にあなたのパソコンが遠隔でいじられるわけではなくて、こちらからあるソフトを送ると、そちらの方に今井の方から、コンタクトの連絡が来ているけども、許可しますか？どうしますか？っていうふうに出ます。

拒否すれば操作されないし、許可をすると、私の方から例えばあなたのパソコンの設定を見ることができます。ここが間違っていますよとか、ここをこうやってやると広告が出るんで

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

すよとか、あたかもあなたの横にいて、あなたのパソコンを操作しているようなことができるわけです。

従って、これは非常に便利なので、パソコンに少し慣れたら、インターネットもできてメールもできるようになれば、スカイプを入れて頂ければ、

もしこちらに質問がある場合も、非常にスムーズにいきます。なので便利なツールなので紹介させて頂きました。

オンラインで、インターネット上で話が出来て、しかも無料で使用できるというのが大きいです。そして、コンサルティングにも使えるし、メールでは使いきれない、伝えにくい細かなニュアンスも伝えることができるということです。

4．ペイント

これもウィンドウズなら標準でついていますけども、ペイントと呼ばれるソフトがあります。ペイントというのは画面上で絵を描いたりとか、

写真の簡単な修整もできるんですけども、それよりも便利なのが、パソコンの画面を保存することができることです。

よくお客さんでパソコンがおかしいんですと、変なメッセージが出るんですと、変なメッセージと言われても、

どんなメッセージかそれを見ないことには、こちらとしても手の打ちようがないんですけども、その方からすれば、とにかく変だとしか言いようがなかったりする時があります。

そういう場合は、パソコンのキーボードのプリントスクリーンというボタンを押せば、その画面全体が、カメラで撮るようにカシャっと撮れるわけです。

そして、そのペイントというところに貼り付ければ、現在自分のパソコンのデスクトップがどういう状態になって、どんな画面で、どういうエラーメッセージが出ているかっていうのが、そこ

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

で撮ることができます。

それをキャプチャするとよく言うんですけども、キャプチャさえしてもらえば、それをメールで送ってもらうなり、スカイプで送ってもらって、今こうなっているんですと、っていうふうにしてもらえれば、その時に解決できることもありますし、こちらで改めて時間を作って、調べることもできるので、ペイントも使えるようになって頂けるといいかと思います。

トラブルや操作説明、こちらからペイントを送る場合もあります。このソフトのこの部分のこのボタンをクリックして下さいねっていうのは絵で送るのが一番、便利なので、

それらをボタンの画像とか、こういう画面のここをクリックっていうような画像を作って送りますので、それをペイントで開いてもらって確認してもらえれば、より一層理解が深まるということになります。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

第四章　トラブル編

1．インターネットに繋がらない

昨日までインターネットに繋がっていた、さっきまでインターネットに繋がっていたのに、繋がらなくなった。これはたまに発生します。

モデムのリセット

まず一番簡単なのはモデムのリセットです。モデムというのはケーブルテレビのモデムとか、ADSLから支給されたモデムのリセットですね、リセットというのは、電源を一旦切って、もう一度入れる。っていう作業なんですけども、電源スイッチっていうのがないモデムがあります。

電源スイッチがないモデム、そして電源スイッチがあるモデム、電源スイッチがあるモデムもそのスイッチで切るのはもちろんなんですけども、やって頂きたいのは、コンセントを抜くことです。

コンセント側のアダプタを抜いても構わないですし、本体の方、モデム側の方に電源ケーブルがささっているので、それを抜いてもらっても結構です。

要は、まったく電気の流れていない状態っていうのを5分間ぐらい作って欲しいんですね。

電源スイッチがある場合は、それで電源を切れば電源は切れたことになってるんですけども、

コンセントがささっている、繋がっている限りは、その機械の中にまだ電気が流れています。

なので、一旦抜いて、ぜんぜん電気が繋がっていない状態にしてもらいたいです。

どうしてかと言いますと、小さなメモリーっていうのがどんな機械にもついているものなので、そのメモリーの中に先ほど繋がらなかったっていうのが記憶された場合、

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

すぐに5分待たずに電源プっと抜いて、すぐプっとさしたりとか、そういった場合は、まだその情報が残っていたりします。

なので必ず5分ぐらい放置して、電源が水が抜けていくみたいに、メモリーっていうのは帯電と言いまして、電気を帯びてしばらくはずっとコンセントが抜けても電気を持っています。

電気を持っている間はその前の、メモリーが残っていますので、5分ぐらいするとそれがだんだん放電していって、コップの中の水がなくなるみたいに、中の帯電電流が抜けていって、

メモリーもきれいに消えるという仕組みになっているので、必ず5分ぐらい抜いて下さい。う一度入れると、大抵は繋がるようになります。

HUBのリセット

それでもだめな場合は、今度はHUB。モデムから先っちょに、パソコンを複数台使っているのであれば、HUBですね、LANケーブルを挿す穴がいっぱい開いている機械があります。

それでも小さいながらも、小さいメモリーを持っていたり、そこで不具合が起きたりする場合がありますので、その電源も抜いて、リセットさせてください。

有線接続の場合

次に、有線ですね。LANケーブルをパソコンに直接挿して、インターネット接続をしている場合、ケーブルが抜けかけている、半分しかささっていない場合があります。

抜けかけていてもランプがついてしまうので、大丈夫と思ってしまいがちなんですけども、いっそのこと一回カチっと抜いて、もう一度カチっと音がするまで挿して下さい。

それはそれぞれのケーブルですね、パソコンとHUBを結ぶケーブル。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

HUBとモデムを結んでいたり、ルーターと繋がっていたり、そのありとあらゆるコネクタをカチンとちゃんと挿して下さい。

そしてこれは、よく社内で起こることなんですけども、HUBのポートですね、その前に解説したみたいに、社内のパソコンっていうのは、LANポートに繋げなければいけないのに何かの拍子に、

ちょっと線がぐちゃぐちゃになったから整理しようとか、自宅から持ってきたパソコンを挿そうと思ったとか、いつの間にか自分の知らない間にHUBの回線が入れ替わってたり、

LANのポートがWANにささっていたり、というような人為的なミスが起こる場合があります。そういう場合がありますので、きちんとささるべきところにささっているのかを確認して下さい。

それと、もう一つは開通、もともと繋がっているものなのかどうなのかっていうことです。

これは例えば、先ほど言いましたように、ADSLでもケーブルモデムでもそうなんですけども、正常に繋がっている時っていうのは、ランプが4つほどついています。

ただそれがついていない場合があると、だけどインターネットを解約した覚えはないし、おかしいじゃないか、っていう場合、そこの会社、ケーブルモデムの会社とか、NTTならNTTのフレッツを担当している会社に電話してみて下さい。

なぜならば、たまに緊急のトラブルがあって、サーバーダウンして、向こうが接続できない状況になっている場合がたまにあります。

それとか、こっちが知らなかっただけで、例えばある日の夜中の11時から朝6時までは繋がりませんって告知が出ている場合があるんですね、工事のように。

そういう場合は、そういうランプは消えますので、いくらインターネットの契約をしていても繋がらないってことがあります。そうなればどうしようもありませんので、その向こうのメンテナンスが終わるまでは使えないということです。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

無線ＬＡＮの場合

ＳＳＩＤ、ＩＤ、パスワードを設定したにも関わらず、何かの拍子に一旦クリアになって消えてしまう場合があります。

例えば自宅で無線LANを繋げている時、住宅の密集地だと、例えば上の家も下の家も無線LANをやっている場合があります。

そしてあなたの家は無線LANのセキュリティをかけていても、他の家が無線LANのセキュリティをかけていなければ、あなたは知らず知らずのうちに隣の家にアクセスしてインターネットしていたっていうことがありえるわけです。

そうするとパソコンはそっちの方を最優先にこれから繋げるようになります。

そして例えば、その人がおもむろに、その人っていうのは知らないうちにインターネットに繋げられてしまってる方、隣の家の人がパスワードでも入れておくかっていうふうに設定をしてしまえば、

その後あなたはそこに繋がらなくなるわけですね、もちろんのこと、IDもパスワードも知らないので。そうすると、繋がらないっていうことがおきます。

そして元々設定してあったはずの設定も、それも基本的に隣の家にまずは繋がっていたので、一旦はそこを切断っていうボタンを押して、一旦切って、もう一度ネットワークの一覧を更新というところがありますので、

それで更新して、自分のところの無線LANにあえて手動でもう一回繋げると、そうするとそこに開通して、その設定が次からは有効になるので、繋がるんですけども、そういったことが起きます。

次に、ネットワークドライバ、ネットワークドライバを入れてても、何かの不具合、何かの不具合というのは例えば、もういらなくなったからあるソフトを消したとか、あのプリンタは使わないので、そのプリンタのドライバを削除した場合とか、

アンインストールという機能を使って、そのプリンタで使われていたドライバーファイルを全部削除するんですけども、ドライバーをインストールする、削除する時っていうのは、他のドライバーにも影響しやすいんです。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

例えば、これで使っていたファイルは全て削除されますけどもいいですかっていうメッセージが出て、普通は「はい」をするんですけども、そうした場合、そのプリンタでは確かに不要かもしれないけども、ネットワークドライバーでは必要だったファイルまで消えてしまうことがあります。

そうすると、ネットワークドライバーのインストールは出来ているっていう表示にはなっているんですけども、不完全なので、接続がおかしくなったり、そのソフトを削除してからは繋がらなくなったりします。

そういう場合は、そのドライバーをもう一度インストールしなおすか、またはそのドライバー自体に不具合がある場合がありますので、

そのメーカーのサイトに行くと、新しいドライバーがバージョンアップされている場合がありますので、それをダウンロードして入れて下さい。

基本的に、ホームページ上にあるドライバーっていうのは常に最新にされているので、いろんな不具合が解決されたものがアップロードされています。

なのでまずは、インターネットに繋がる段階で、ちょっと調子が悪いなっていうまだ間に合うレベルの場合は、新しいドライバーをインターネット上からダウンロードして下さい。

しかし、インターネットに繋がらなくなってしまってる場合は、もう一度お手元の箱の中からドライバーファイルというCD－ROMが入っているかと思いますので、それを使ってドライバーを再インストールして下さい。

ファイヤーウォールを確認

何かのサイトを見た時に、ファイヤーウォールが緊急に働く場合があります。

これはウィルスソフトもそうなんですけども、なにげなしに見ていたサイトが実はウィルスがあったサイトで、

次からはそこのサイトに行かないようになるわけですけども、危険だということでインターネット接続自体をとめられてしまう場合があります。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

なので、ファイヤーウォールを確認して下さい。

そこに大体、緊急メッセージみたいなのが出ています。遮断しましたとか、隔離しましたっていうふうにですね。

そうなっていた場合は、解除するとか、ウィルスと思われたファイルを削除しますか、どうしますかっていうふうになっていますので、それだけ削除してまた元のように復活する。っていうパターンですね。

パソコンの再起動

そして、どんなトラブルもそうなんですけども、何か触った後は必ず一旦パソコンを再起動して下さい。ファイヤーウォールとか SID の設定とかもそうなんですけども、一応、設定したらそこで、使えることは使えるようになってるんですけども、再起動すればもう一度、その設定を再度、読み込みなおしにいきますので、それが一番、確実です。

2．メールの設定に関して

送信ができない

これは SMTP サーバーを確認して下さい。たまにこの SMTP サーバーっていうのは定期的に変わるプロバイダがあります。迷惑メールを送信されないように定期的に変えたりする場合があります。

それとか、あなたの送っていた相手のメールとか、相手のメールというのは、相手の方のメールアドレスのプロバイダですね、そこが25番のポートブロックを採用した場合だとか、っていうことがあり得ます。

この前まで、その人に送れていたのに、遅れなくなったっていう場合はその方のメールサーバーの会社が、セキュリティ対策をしたってことがありえます。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

受信ができない

これも POP サーバー、受信サーバーとウィルスソフト、ウィルスソフトが働いて一時的にメールが止められている場合があります。

それを確認するのが2つなんですけども、あとあなた自身のメールがいっぱいになっている場合があります。相手がちょっと重たい動画を送ってきてしまった場合とか、そういう場合は、あなたのメールボックスがパンパンになってしまって、次のメールは受け付けなくなります。

あなたに対して A さんが、まず大きな動画を送ってしまったと、それをもちろんメールサーバーの方は受信しています。

だけど、次のメールは受けれなくなりますので、次に C さんが、あなた宛にメールを送った場合、もう受けれないのでむりですとはじかれるわけです。

そうすると C さんの方は、メールが送れませんでしたっていうふうに返ってくるわけです。

なので、先ほどのメールの送信ができないっていうのは、SMTP も問題ない、ポートブロックも問題っていう場合は、相手のメールがパンパンになっている場合があります。

それは電話連絡なりして、メールボックス確認してみてと、パンパンになってない？と、そういうのを見てもらって下さい。

どうしようもない場合、自分のメールを受信しているサーバー会社に電話をして、解除してもらうしかないんです。

大体、電話するとそのサポートセンターの方で、あなたのメールボックスを調べてくれますので、誰々から来たメールが容量が大きすぎて、それ以降メールを受けれなくなってますと、このメールはどうしましょう、削除されますか？と、聞いてきますので、

その人のメールアドレスだけ聞いておいて、削除して下さいと、その人には別の方法で送って下さいと言って、とにかく一旦自分のメールのポスト、それを空っぽにしないと次を受けれませんので、

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

そういう場合は、直接プロバイダ、ケーブルテレビの会社とか、ADSL の会社に一旦、電話してみて、サポートセンターに電話してみて、メールが受けれないけど、何かおかしくない？と、いうふうに聞いてみてください。

まず、そういう連絡をする場合、先ほどのペイントを使って、どういう画面が出ているのか保存して、メールソフトからどんなメッセージが、エラーメッセージが出ているのかっていうのを保存して下さい。

でないと、向こうも繋がらない繋がらないと行っても、必ずまずはあなたを疑ってきます。

そもそもパソコンがインターネットに繋がっているんですか？とか、設定はできているんですか？とか、そういう言い方をしてきますので、

まずこちらはまったく問題なく、万全の体制だと、しかも昨日まで繋がってたっていうふうなことを明確に言うためにも、少し丁寧に証拠、この人のところにこういうメールを送った、こういうファイルを送ったけども、送れていないようだと、

またはこの人からこういうファイルを送ったっていうんだけども、私の方には届いていないと、だけど他の人からメールは来るんだと、っていうような、あらかじめ向こうが言ってくるであろうことは前もって用意しておく。

そのためにも、テキストで保存しておいたり、画面をキャプチャーして、画像として残しておいて、向こうもメールを送ってくれとか言ってきたりしますので、それらが出来る様にしておいて下さい。

3．他のトラブル

今後いろいろなトラブルが出てきます。プリンタを買ったけど、プリンタが繋がらないとか、印刷したけども、カラーで印刷できない、両面で印刷できないとか、いろんなことが起きてきます。

このホームページのアドレス、http://homepage2.nifty.com/winfaq/ ウィンドウズ FAQ、ウィンドウズの処方箋というサイトがありまして、いろんな人たちがここにいろんなトラブルの

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

報告をしています。

キャノンのプリンタを使ってた時は、こうなったけど、どうなんでしょうとか、画面が真っ暗になりました、なぜでしょう？とか、マウスが使えません、キーボードが使えませんとかありとあらゆるトラブルがここで報告されていますので、

これは非常に便利なので、まずはこの教材以外のトラブルで対応できなければ、このサイトを覗いて頂ければいいかなと思います。

下手にグーグルとかヤフーで一生懸命、トラブルの検索をするよりも、まずはここに行くっていうのが一番です。

１．最近の取説

どんな機械にも、取扱説明書、取説っていうのがついています。

ただ、最近の取説っていうのは、CD－ROM に入っていたりする場合があります。紙代の節約ですね。

昔はパソコンを買うと、けっこう分厚いマニュアルがいろんな章にわたって入っていたりしました。

同じくソフトウェアの説明書も入っていましたので、パソコンを買うとその書籍自体がすごくたくさんあるっていうことが多かったです。

小さな機械、ルーターとか、プリンタとかを買っても、それなりにやはり何十ページの説明書というのがついていましたが、それらの経費を削減するためにも、今は CD-ROM として配布されている場合が多いです。

それは、例えばドライバ CD っていうふうなものがついているんですけども、ドライバ CD を開けるとその中に、ドライバーと一緒に説明書ファイルっていうのが入っていたりして、

それをクリックして、パソコンで見たり、必要な部分だけ印刷したり、っていうような配布の仕方がされています。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

従って、誰も見ないんですね。

取説っていうのは残念ながら、そういう宿命で、そもそも印刷物の頃から、分厚い大きな電話帳みたいな説明書が入っていても、なかなか見る気はしないですよね、その厚みを見ただけで。

ましてや CD-ROM なんかに入ったらなおさら、見ないし、CD-ROM とかでクリックしてパソコンで見た場合、何百ページもあるのが当然データになっているので、パソコンで見ても１００ページは１００ページなんですね。

そんなパソコンの画面で１００ページもずっと読んでられませんし、検索もなかなか大変で、目次からやるにしてもなかなか思い通りのトラブルのところまで辿り着けなかったり、

操作方法が見つからなかったりと、いうふうになります。

そもそも取説を見る取説が欲しいってぐらいですね。

ひどいところになれば、取り扱い説明書はなくて、サポートサイト、富士通の例えば、サポートサイトとか、NEC のサポートサイトっていうのがあるんですけども、そこの URL、ホームページのアドレスが記載されているだけで、

分からないことはそこで見てくださいと、商品番号を入れて検索すれば、大体よくある質問っていうのは出てきますっていうような取説ではなく、サポートサイトの紹介っていうのもあります。

その取説なんですが、中身見たとして、どういう内容かと言いますと、そもそも難しい言葉が多すぎます。

インターネットの例えばルーターの取説とかを見ても、グローバル IP はルーターの１９２のここにブラウザからアクセスして、ルートの ID とパスワードを入れて、調整してからリブートして下さい。

っていうふうに書いてあるんですけども、私たちから見れば、理解できますけども、まったく初心者の方から見れば、日本語とは思えないような、まったく意味不明な言葉を平気で羅列してあるわけです。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

本当にひどいなといつも見ながら思うわけですけども、かといって難しい言葉が多い割りに、その用語集、グローバル IP とは何かとか、ブラウザとは何かとか、そういうことはぜんぜん書かれていないわけです。

本当にその技術者よりの、技術者が作ったマニュアルっていうようなスタイルになっていて、これでは読まれないだろうなと、仕方がないなってできのものを平気で堂々と作っているっていうのが、実際の取扱説明書の中身です。

トラブルがあった場合、その説明書の後ろの方にも、こんな場合はこうだみたいな文章があるんですけども、それを見てても、何も解決しないと、これはないだろうっていうような文章しか書いてないわけです。

例えば、パソコンの説明書を見た場合、パソコンが動かなくなったと、固まった場合どうすればいいのか、電源ボタンを長押しして、電源切ってくださいとか、サポートセンターのここにかけてくださいみたいな、それはサポート解決でもなんでもないですよね。

ただの、まるぶりなので、そういうのが平気で載っていて、しかも後半にちょろっと載っているだけなので、それを見ると売り逃げみたいな感じがするわけです。

あれ買え、これ買え、なんて便利なんだっていうような売り方をしておいて、肝心のトラブルのとこだけはそうなるのかよっていうような、

そしてサポートセンターに電話した場合、実際はパートの女性の方とかが、ヘッドセット、電話のマイクとイヤホンをぶらさげてまして、そこからそれっぽいトラブルを検索してはじきだして、それを伝えるだけなんですね。

なので、別にスキルのある人間が出てくるわけではありません。そして散々聞いても、当然その人もスキルがないので、書かれたことしか言わないので、説明できないです。

IP アドレスを変更されましたかって向こうは言うわけですけども、IP アドレスって何ですかってなっても、IP アドレスとはホームページ上でいうところの、ドメインとかそういう住所の番地として、番号に変えたようなものですよみたいな、そういう親切なことは言ってくれません。IP アドレスというのは IP アドレスですと、とにかくもう冷たいわけです。

冷たくならざるを得ないんですけども、その人のスキルがないので。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

そしてあなたじゃらちがあかないから、もっと技術力のある人間を出してくれとか、他の人と変わって下さいと言っても、

少々お待ち下さいっていうことで、一旦は男の人が出てきて、大変失礼しましたと、そのままお待ち下さいっていうふうに、ぐるぐる回されて、最終的には申し訳ありません、担当の者が外出してまして、っていうふうになるわけです。

しかもフリーダイヤルじゃなくて、自分で自腹で電話をかけた、しかも、東京とかにしかなかったりするんですよ。東京までかけた電話代がまったくのむだになる。しかも購入者じゃないと使えない場合があります。

中古の購入者だと相手にしてくれなかったり、要は正規ユーザーじゃないとだめだったりするわけです。シリアルナンバーを言って下さいとか、ご登録頂いてますか？と、いや登録してませんと、

では、残念ながらむりですと、そうは言っても困ってるのでって言うと、では申し訳ありませんが1回答2千円ですとお金をとられたりします。

これは実際にマイクロソフトとかもそうなんですけども、トラブルを電話します。なるほど、なるほどとトラブルを聞いてくれます。そもそも正規ユーザーですか？みたいな、トラブルを受けるにしても、有料サポート会員みたいにならないと、教えてもらえなかったりします。

しかもその有料サポート会員でも、1ヶ月5回までしか無料ではないとか、そういうのは本当にじゃあお金を払ってから、もう一回電話して下さいみたいなことを言われるわけです。

あなたの質問番号はいくついくつですと、まずは入金してからご連絡下さい。というふうになるので、ぜんぜん緊急のお助けにはならないってことです。

それではかわいそうというか、あまりにもインターネットとかパソコンの便利さに触れてもらうことが出来ないので、いろんな状況があるわけですけども、

代表例、トラブルを解決していく手順っていうのを、私の方で解説していきますので、それに沿ってやって頂ければ、ほとんど解決できます。

基本的に私が SE として在職中の時は、これから話すトラブルの対応法で解決できなかったことはないので、問題ないかなと思います。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

2．トラブル解決法

一番のトラブルはインターネットに繋がらない、これですよね。

今いろいろと HUB を確認して下さいとか、モデムを確認して下さいとか、そういう機械を確認して下さいっていうのは、先ほどの教材のところを見ていただければいいかと思うんですけども、

俗に切り分けと言われる手法なんですけども、そもそもどこがトラブルの原因なのかっていう大元を探らないとだめなんです。

そのためにチェックして欲しい項目があります。

じゃあパソコンが使えなくなったと、インターネットが使えなくなったという状況を思い浮かべてください。

まず、ご自身だけならいいんですけども、家族で使っているとか、会社で使っている場合、複数台パソコンがあって、基本的には、インターネットみんな繋がっていると、そうなった場合、

インターネットに繋がらなくなったらまず他のパソコンを見てください。

自分以外のパソコンはどうなのかと、繋がっているのかと、繋がっている場合、自分以外は繋がっている場合、原因はもちろん自分にあるわけです。

そうすると、自分の PC の設定の確認、先ほどのインターネットのセキュリティとか、ファイヤーウォールとかそのへんを確認することになります。

ここでむやみにルーターを抜いたりとか、そういうことをすると、他の方の影響が出てくる、インターネットで作業していたかもしれない、その作業が保存できなかったり、無効になりますので、やらないで下さい。

まずは自分以外のパソコンが繋がっているのかどうなのかっていうのを確認して下さい。自分だけが繋がっていないというのであれば、まずケーブルです。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

自分のパソコンのケーブルっていうのが、以外と抜けていたりします。

それとか切れている場合もあります。LAN ケーブルっていうのは中に8本、線が入っています。

その8本の1本ぐらい切れても、接続ランプは繋がっています。接続ランプは光っています。

だから、ケーブルは繋がっていると、電気も光っていると、なのに繋がらない、おかしいなっていうことになるわけです。

だから、そういう場合は、順番から言うと、まずは自分のケーブル、LAN ケーブルを変えてみて下さい。

それでもだめだと、そういう場合は、自分の LAN ケーブルの先っちょ、それは HUB に繋がってると思います。

そして、その HUB には当然、他の方のパソコンも繋がっているでしょうから、一旦声をかけて、自分のパソコンに繋がっているこの HUB を一回電源切るからねっていうふうに声をかけてやってみて下さい。

なぜならば、HUB っていうのは、ポートと言われまして、LAN ケーブルがいくつもささる穴が開いているわけですけども、電気的な寿命で、例えば8個穴が開いていても、2番だけ使えないっていうことがやはりあるわけです。

例えば、雷があって停電したと、すぐに復旧したと、そういう場合、バーンと大容量の電源がいきなり HUB の中に流れて、チップが飛んだりするわけです。焼けたりとか。

そして、そのたまたま焼けたのが、全部死ねばまだいいんですけども、1番ポートと2番ポートだけ焼けたとか、っていうことがあるわけです。

そういう場合は、リセットしても直りません。HUB を買い換えないと。

それか、1番ポートは繋がらないけども、自分のそのケーブルを他の人が繋がっているという、3番ポートに挿してみたと、そうすると使えたりするわけです。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

そうすると、その１番ポートは使えないと、他のポートが開いていれば、１番ポートはテープでふたしてもらって、使えないようにして、他のポートを使うと、そのためにも他の人が生きているかどうかっていうのが大事なんです。

なぜならば、隣の人のパソコンが確かにインターネットが繋がっていると、その人は２番ポートに繋がっていると、ということは２番ポートはまだ生きているわけです。

自分もそこにささっているのに、おかしいってことは明らかにポートがおかしいですよね。１番ポートを抜いて、その人が使えている２番ポートに繋げてみて繋がれば、当たり前といえば当たり前のことなんですが、

そこまで順を追ってなかなかみんな対応できないので、慌てずに根元から、自分の根元からたぐるということが大切です。

次に全員繋がらない場合、機械がやはり怪しいです。

ルーター、ケーブルモデム、リセットの方法を解説したかと思いますが、その手順でいろいろリセットしていくわけですけども、やっていく順番というのがあります。電源を切る、リセットする順番です。

やみくもに切らないことです。

でないと、何が原因だったのかと、あちこちぐちゃぐちゃやってるうちにいつの間にか繋がったと、まぁいいやってやってると、次のトラブルの対応にならないんですね。

要は先ほどの手順で、HUB がおかしいってことがわかって、また何かトラブルがあれば、じゃあまたポートが死んだんじゃないかとか、この間モデムをやったから直ったっていうふうに、どんどんトラブル対応のノウハウが蓄積していくんですけども、

闇雲にやってあっちもこっちも同時に何が原因だったっていうのがわからなくなるので、これも根元から末端からいきます。

まずは自分たちの PC が繋がっていないわけですから、自分たちのパソコンの電源を切ります。

再起動ではだめです。お伝えしたとおり、パソコンの中にも帯電流といって電池があって、

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

間違った情報とか、トラブルの情報がそのまま残っていますので、パソコンの電源を切って、コンセントを抜いて、ルーターとか、モデムのリセットと同じように、まったく電源が流れていない状態での10分ぐらいを作ってください。

繋がれば OK ですよね。

それでも繋がらないってことはパソコンではないんだと、次に自分たちのパソコンが繋がっている HUB を疑います。HUB の電源のリセット、そもそもこの HUB 自体が、電源が抜けている場合があるわけですね。

事務所の机の裏側に電源がぐっちゃぐちゃになっていて、何かの拍子に足をひっかけて、スポンと抜けたとかっていうことが結構あります。

机の下にもぐっていって、まず見て下さい。

抜けている場合があります。それとか半挿しです。

軽くささってるだけの時があります。なので HUB の電源を切ってみてください。

それでもだめだと、そうすると、HUBではありません。

次にルーターです。ルーターというのはケーブルモデムとそのHUBの間に、一つかませている、IPアドレスを変換してくれる機械です。それをリセットします。大体はここで直ります。

このルーターっていうのが、IPアドレスっていうのを持ってやっているわけですが、これがいろんな役目をしていまして、インターネットとの橋渡しもそうなんですけども、事務所のパソコンにも１人に1つずつきちんとIPアドレスを配ってくれます。

配る時に、配りきれなかったり、同じIPアドレスを配ってしまったり、バッティングする場合とかがあります。そうするとそのバッティングした２人っていうのは繋がらなくなるわけです。

そもそもIPアドレスを、パソコンに電源を入れた時に、パソコンはそのルーターのところに行って、今日の僕のIPアドレスを下さいと、行くわけです。

はい、どうぞって渡すんですけども、電源が抜けかけてたりとか、特に通気の悪いところで、ルーター自体がものすごく熱くなってて、熱がこもっていた場合は、暴走したりします。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

なので、一旦はそのルーターを切って、もう一回入れて、全員またパソコンを入れてみると、改めてそのIPアドレスっていうのをもらいに行くので、繋がるっていうパターンですね。

次にケーブルモデム。ケーブルモデムっていうのは本当に一番、プロパイダに近い部分です。プロパイダが用意したADSLのモデムとか、ケーブルモデム、これをリセットしてみて下さい。

これで直らなければ、プロパイダに一度、電話してみて下さい。

プロパイダに電話しても、同じことをまず言われるんですね。

まず、ケーブルモデムをリセットしてみて下さいと、お使いのルーターをリセットしてみて下さいと、それを言われてからやってたらこちらも手間なので、やれることは全部やっておくわけです。

ケーブルテレビ会社に電話して、向こうがこうしてくれああしてくれって言ってくるわけですけども、いや、それはもう全部やったと、ルーターもやったし、ケーブルモデムもやったし、全部やったと、

だからおかしいと、一度来てくれないか、っていうふうに連絡するっていう形ですね。

次に、電話をする前に一度やって頂きたいのが、直挿しです。直挿しっていうのは例えば、パソコンが2，3台ある場合、順番としてはケーブルモデムとルーターが繋がって、そこからいろんなパソコンに行ってるんですけども、

そうじゃなくて、本来はケーブルモデム対パソコンっていう1の1の関係でネットっていうのは繋がるんですね。

なのでルーターも外して、HUBも外して、全部外して、まずはノートパソコン1台でも、デスクトップでもいいので、そのケーブルモデムと直接繋いでみて下さい。

そうすると、あなたのパソコンには、LANですね、ローカルIPアドレスではなくて、インターネットに繋げるための専用のグローバルIPアドレスを割り当てるようになります。直接繋がる状態ですね。

そうなった場合、繋がったと。繋がったっていうことは、インターネットはこの会社には来てる、

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

この事務所には来てる、家には来てる、っていうことです。となると、ケーブル会社に電話しても、だめです。

向こうからその家までの回線っていうのはチェックできるので、こちらからチェックしたところ、あなたの家までは開通してますよと、そこから先はお宅の問題ですよ、というふうに言われてしまいます。

だから、ケーブルモデムに自分のパソコンに直挿しした場合、そしてIPアドレスの再取得、なぜならば、もともとは自分の会社のネットワークですね、ローカルエリアのネットワーク、１９２の１６８っていうIPアドレスをもらっている場合、

すぐにパチンと挿しても、そのままの１９２のアドレスっていうのは残っているので、パソコンを再起動してやると、もう一度IPアドレスをもらいにいきますので、そうなるとインターネット用のケーブルモデムが出している、

ケーブルテレビ会社とか、ADSLの会社が発行しているIPアドレスをもらうことになります。海外旅行に行くようなチケットみたいなものですね。そういうのをもらうようになります。

そして、繋がった場合は、社内の内部がおかしいっていうことになります。

そうすると、先ほどの順番でチェックしていくしかないわけです。

そうなると、HUBを変えてみるとか、そういうふうにまたはルーターもおかしくなることがあります。ルーターも何年か使っているとおかしくなることがありますので、

他部署のルーターを持ってきて使ってみるとか、機械を丸ごと変えてみるということになります。

だから、先ほどの順番に電源を切っていった順番ですね。違うHUBを持ってくる、違うルーターを持ってくる、っていうふうにやっていくわけです。

ただ、持ってくるところがないと、新しく買うしかない場合、直挿しして、インターネットが繋がったってことは、もうインターネットは家まで来ているので、やはりルーターっていうのは買い換えて下さい。HUBも買って下さい。

半年前に買ったばかりとかっていうことがあるかもしれません。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

しかし、こういうのは電源とか、やはり熱・ほこりに弱いので、机と机の隙間に掘り込んで、ほこりが溜まって、そのほこりに電気が入って、パチパチパチっと簡単な火花が散るんですね。

それで小さなチップとかも飛んで、死んでしまうので、何年使ってても飛ぶときは飛ぶ。昨日買ってきても飛ぶときは飛びます。

なのでこれはそんなに高いものではないので、家にインターネットが来てると、直挿しにして確認さえできれば、買い替えて下さい。

次に、無線でおかしくなった場合っていうのは、まず無線は繋がずに有線にしてみて下さい。

有線っていうのは無線ポートを使わずに、あなたのそのパソコンに、LANケーブルを挿すところがあると思いますので、そこにまず挿してみて下さい。

それで、繋がった場合、無線がおかしいってなるわけです。

こうやって切り分けをしていくわけです。そうすると的確な処理ができて、最短で直すことができます。

無線がおかしいってことは、SIDがおかしかったりとか、

いろいろ先ほど喋った原因がありますので、それらをもう一度、確認してみて下さい。とりあえず、急ぎだったらそのまま有線で作業をして下さい。

有線にしても繋がらない場合は、そもそもって話になりますので、インターネットが家に来てるのかとか、ルーター自体が生きているのかとか、HUBは生きてるのかってそっちの話になりますので、

また先ほどのところに戻ると、いうふうになるわけです。そうやって闇雲に動かずに、まずは順を追って見ていくっていうことです。

これでインターネットに繋がらないっていうのは、ほぼ確実に対応できます。こちらの問題であればの話です。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

向こうがメンテナンスをしているとか、向こうのケーブルテレビのモデムがおかしくなったとか、こちらではどうしようもないトラブル以外は、これでほぼ解決できます。

3．やってはいけないと言われている嘘

PCの電源をいきなり切る

まず、パソコンの電源をいきなり切ると、それやっちゃいかんだろうと、言われるわけです。

一般的にはそれはそうなんですね。

パソコンの電源を切るっていうのは、最後の最後ですね。

それはどういうことかと言いますと、パソコンが固まった、マウスも何も動かない、キーボードやっても動かない、こういう状況は必ず一度は遭遇します。

そうなった場合、よく言われるのが、コントロールと、ALTと、デリートで、3つ押して、再起動の画面を出すっていうパターンですね。

それをやったら、コントロールとデリートで強制再起動っていうのが出せるんですけども、そもそもキーボード叩いても、何してもおかしい場合は、そんなのやっても出ない場合があるんですね。

じゃあどうすればいいかと、もうそうなったら、パソコンの電源をずっと長押しするわけですね、ボタンを。ずーっとずーっと長押しします。

そうするとデスクトップであれば、1分間も電源ボタンを押していれば、必ず切れます。

残念ながら、その時に開いていた書類とかは壊れる可能性はあります。保存できない場合もあります。

でも、それは言ってられないので、なんとしてでも電源を切って下さい。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

そして先ほど言ったみたいに、コンセントを抜いて放置してれば、大体直ります。

ただ、やっかいなのはノートパソコンです。ノートパソコンっていうのは電源アダプタを抜いても、バッテリーがあるので、電源が入っています。

そういう場合はどうするかというと、もうそれは致し方ないので、電源入ったまま、パソコンをひっくり返して、ちょと乱暴ですけども、いきなりバッテリーをガチンと抜き取ってしまって下さい。

そうすると、大丈夫かと、決してよくはないんですけども、電源を落とすにはそれしかないんですね。

ノートパソコンで、よくあるトラブルっていうのが、そのバッテリーパックが原因になってる場合があります。

バッテリーパックっていうのは、中に充電する媒体が入っているわけですけども、基本的にノートパソコンを持ち歩く人ならともかく、家のスペースの関係上、ノートパソコンにしている場合は、持ち歩くことなんかないですよね。

ほとんどデスクトップ状態でずーっと常にバッテリーには電源が流れている状態です。

そうすると、携帯電話でも体験されたことがあるかと思いますけども、バッテリーっていうのはずーっと使っているとだんだん、弱ってくるわけですね。

しまいには電源が入らなくなったりします。そうなった場合、パソコンが壊れたのではなくて、バッテリーを外した状態で、電源ケーブルをもう一度挿して、電源を入れてみて下さい。

要はバッテリーなしで、電源ケーブルだけで立ち上げるということです。それで大体、電源が入ります。そうなると、そのバッテリーがおかしかったってことなんですね。

先ほど言ったみたいに、そのままどこにも持っていかないのであれば、バッテリーなしで使っていて構いません。まったく問題ありません。

それはメーカー側から言うと、そういう使い方は推奨できないと、新しいバッテリーパックをご購入して下さいと、でないと保障の対象外になりますって言ってくるんですけども、そもそもバッテリー自体が結構、高額だったりですね、少し前の機種だったりすると、そのバッ

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

テリーパックが手に入らなかったりします。

なので、そういうのは聞かなくていいです。とりあえず使えればいいので、ノートパソコンの場合は、そういうやり方もありと。デスクトップの場合は、電源を抜いて挿してやれば、大体直ります。

もう一つやってはいけないと言われているのが、パソコンのふたを開けるってことです。パソコンなんて言うのはドライバー１本で、簡単にふた開きますので、ふたを開けて中身を見るんですね。

ただ、それをやってしまうと保障対象外ですっていうふうに言うので、やってはいけないと、開けたらいろんな見たことないパーツがあってなんかもう怖くて触れないっていうふうに思うんですけども、開けちゃってOKです。

ただ、電源ケーブルを必ず抜いて開けて下さい。

でないと下手にドライバーを突っ込んだ時に、そのドライバーでパチンとなって、パソコンが本当に死ぬ場合がありますので、必ずコンセントは抜いて、そのパソコンに電流が流れない状態で、開けて下さい。

そうすると、よく見ると、パソコンの中に、ボタン電池というのがあります。ボタン電池っていうのはぺったんこの１０円玉みたいな電池があるんですね。

シーモス電池というんですけども、大体CRのいくつっていうような、ぺったんこの電池が入っています。

それは何かと言いますと、パソコンの中の時計ですね、パソコンの電源が切れても、次に電源を入れた時に、時計が合ってますよね。

それはその電池が記憶しているっていうかメモリに電流がを流して記憶しているからなんですけども、それはやはり電池なので、どうしても寿命が出てくるわけですね。

基本的にコンセントが繋がっている場合は、その電池を使わずに、家の電流でパソコンの時計を保存しているんですけども、

例えば、１ヶ月、２ヶ月、使わなくて置いておいたとか、去年買ってもらってきたやつとか、

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

っていうのは、ずーっとその電池が流れているわけですね。

そうすると、当然電池なので、電池がなくなります。そうすると、久々にパソコンに電源を入れてみたら、つかないじゃないかと、

半年前までは普通に使えてたのにっていう場合は、その電池が切れいている可能性が高いです。なので、その電池っていうのは、マイナスドライバーで10円玉をはがすように、はがせますので、しかもその電池っていうのは100均で売っています。

100均で買ってきて、また2年ぐらい持ちますので、電池買ってきて、もう一回、電池を入れなおして、電源を入れてやれば、ほぼ確実に立ち上がります。

ただ、そうすることによって、パソコンの時計は狂います。0年0月0日っていうふうになりますので、それはもう一度合わさないとだめです。

しかも、少しめんどくさいのは、ウィンドウズで時計の設定ができますね、ウィンドウズで時計の設定ができると、そのパソコンの基盤、マザーボードというんですけども、マザーボードの中にも時計の機能が入っています。

最近のいいパソコンっていうのはウィンドウズ上で時計を合わせば、自動的にそのマザーボードと同期して、マザーボードの方も合うんですけども、ちょっと前のパソコンだと、合わないんですね。マザーボードはマザーボードで設定しないとだめなんですね。

それはどうやるかといいますと、電源を入れた時、よく見ていると、真っ黒な画面の中に、バイオスと言われる、英語の画面が立ち上がってきます。

そして、よく見ていると、セットアップフォーデルとか、セットアップキーF1とかっていうふうに出るわけですね。

その画面がでた時に、キーボードのFの1キーとか、デリートのキーっていうのを押すと、見たことない画面が出てくるんですけども、それがパソコンの基盤の設定、マザーボードの設定画面が出てきます。

英語ですけども、大体デイト、タイムとかっていうふうに、これが時計だろうなっていうような画面がありますので、矢印キーでそこまでいって、西暦何月何日何時何分と、入れてやれば、そのパソコンはこれからは使えるようになります。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

それらは基本的には、メーカーがやる作業なんですね。

パソコンがおかしくなって、修理に出します。

実はパソコンメーカーがやっていることなんていうのは、私が今言ったことをまずやるんですね。

シーモス電池を変えてみたりとか、電源変えて見たり、マザーボードを変えてみたりっていうことをやるんですね。そしてそれで、何万もとられます。

だったらまずは、自分でやってみて下さいと、そもそもサポートを受けるにしても、保障期間が過ぎていれば、有償サポートになるんですから、だったら自分でやって、100均で電池1個買って、直るんであれば、安いものだなと、いうことですね。

ただ、これは本当に自己責任でやって頂かないといけないので、そのへんだけは了承して頂ければいいかと思います。

USBデバイスをいきなりはずす。

USBデバイスっていうのは、USBメモリーとか、USBのハードディスク、プリンタ、DVDドライバ、いろいろありますね。

それらは本来は、ウィンドウズ上で、何々のデバイスを外すとか、停止するっていうのをやって、そしたらメッセージが出て、このUSBデバイスは外すことができます、というようなメッセージが出て、初めて外すんですけども、それをやらなくても、それが出ない時があるんですね。

それが出ない時とか、繋がってるのに、マイコンピューター開けたら認識してないとか、そういう場合、どうしようもない場合、一番確実なのは、一旦パソコンの電源を落として、USBケーブルを抜いて、またパソコンの電源を入れて、USBケーブルを挿してみる、っていうのがいいんですけども、だんだん使ってるとパソコンが立ち上がるまでに5分ぐらいかかるようなパソコンも出てきます。

それだとなかなか1つの手順に時間がかかりますので、まずはUSBケーブルをブチっと抜

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

いてしまって下さい。

当然開けていたデータは保存できないんですけども、仕方ないので抜いて下さい。

次にUSBポートがいくつかあると思います。

それをそれぞれパソコン側では別々で認識していますので、今挿していたUSB、パソコン側ですね、パソコン側でUSBポートが3つか4つあれば、さっきからだめなとこ以外のとこに挿してみて下さい。

そうすると、また認識し始めて、またしばらくすると、このデバイスは使えるようになりましたっていうふうになります。

パソコンの方でUSBドライバーっていうのを再構築しますので、そうやってパソコンの電源が入ったままで、USBケーブルを一旦抜いて、もう一回挿すっていうことは、やって構わないです。大体それで、違うポートにさえ挿せばいけます。

それでもだめな場合、先ほどのインターネットのやり方と同じように、そのケーブルとUSBデバイス、USBメモリとかを持って、違う人のパソコンに行って下さい。

その人のUSBに挿してみて下さい。そうすると、認識したとなると、ケーブルもおかしくない、ハードディスクもおかしくない、ということになります。

となると、自分のパソコンのもしかしたら、マザーボードがおかしいのかもしれない、っていうことになるわけです。

だけど、その人のパソコン、違う人のパソコンに持っていってもやはり認識しないとなった場合、今度、原因は違うとこを探っていかないとだめです。

まずはそもそもそのケーブルは、USBケーブルは、生きているのか、っていうことになりますので、違うUSBケーブルを持ってきて、繋いでみると、そして繋がれば、ケーブルが原因だった、ということが分かります。

ケーブルを変えてもだめ、パソコンを変えてもだめってなると、そもそもそのUSBメモリーやばいんじゃないかってことになるわけです。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

そうなった場合は、USBメモリーのドライバーを入れなおすとかってこともあるんですけども、ケーブル変えてもだめ、USBメモリーの場合、USBでそのまま直接挿せるんですけども、

ハードディスクですね、ハードディスクを外付けしてる場合とか、そういう場合は、そのハードディスクがもうおかしくなっている可能性があります。

なので、そうなった場合は、メーカーに修理に出すとか、外付けキットというのが売っています。

外付けキットというのは、例えばそのハードディスクっていうのは小さなお弁当箱みたいなものに入っているかと思うんですけども、そこにも基盤が入っているんですね。

それが死んでいる場合があります。ハードディスクケースというやつですね。

ハードディスクは生きているけども、そのハードディスクケースが死んでいると認識できないんですね。

なので、ハードディスクのケースなんて安いものなので、電気屋さんに行けば同じようなものが売っていますので、買ってきて、なかのハードディスクだけ入れ替えてみると、外側のケースを入れ替えるってことですね。

挿すと直ったっていう場合は、それがだめだったわけですね。そのように慌てずに順番に、切り分けていくっていうのはUSBでも同じことです。

通信中にＬＡＮケーブルを抜く

自分が今、インターネットを見ていると、それでLANケーブルを抜くっていくことは、絶対だめだと、だって今見てるしっていうようなことですね。

それはインターネットを見る仕組み上、実は問題ないんですね。

インターネットのホームページを見る時に、ブラウザですね、インターネットエクスプローラーとかの左下を見てもらえば分かるんですけども、何何を読み込み中、何何を読み込み

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

中ってばーって流れていくんですね。

それはどういうことかと言いますと、まず一旦自分のパソコンに全部ダウンロードしてるんですね、実は。

実は自分のパソコンに全部ダウンロードしてから表示させるので、完全に表示さえしてしまえば、実は通信していないんですね。

次のページに行った時とか、そういう読み込みしてる時っていうのは、関係ありますけども、今自分がずーっとパソコンでホームページを見ていると、もう読み込みのメッセージとかも出ていない場合は、

それ実は、自分のパソコンに入ったホームページのデータを見ているだけなので、例えば先ほどのように、隣の人がトラブった場合、ちょっとインターネット抜きたいんだけどってなった場合、

慌てて自分のパソコンを閉じなくても、あっいいよと、こっちはもう別に表示されているので、抜いてくれていいよっていうふうに、通信中でもケーブルを抜いても構わないんですね。

DVDやCDをいきなり抜く

同じように、DVDやCDっていうのも、DVDドライブですね、本体についているDVDとかCDを読むやつっていうのは、モーターなので、

やはり何年か使っていると、レンズの部分がおかしくなってきたり、変な音が出たりして、CDを読み込まないと、ソフトがインストールできないっていう場合があります。

そういう場合っていうのは、出したくても出せなかったりするんですね。

CDが出せない、例えば、マイコンピューターでCDドライブを右クリックすると、取り出しっていうのがあるので、それをやればガシャンと出てくるんですけども、それもやれない場合、

どうすればいいのかと言うと、パソコンのCDドライブ、DVDドライブのところをよく見てもらう

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

と、実は本当に小さな穴が開いています。

それは何かっていうと、強制イジェクトと言いまして、クリップですね、普通に書類を留めるようなクリップ、または針、裁縫するような針、細いやつで結構なんですけども、

とにかくその穴に、入りそうなピンですね、それをぐーっと奥まで突っ込んでやると、ちょっと手ごたえがあります。

それでグっと押し込むとガシャっと出てくるんですね。

そうやってCDとかDVDを取り出すことができます。

でないと、電源を次に切っても入れても、いつまでたってもそのCDが取り出せなくなるので、それでは困りますよね。なので、そうやって、強制イジェクトで取り出すっていう方法があります。

それは別に構いません、やっても。

次にまた、トラブルの切り分け方法なんですけども、例えばDVDが読み込めない、借りてきたソフトがインストールできない場合、そのソフト、そのディスク、そのCDディスク、DVDディスクを持って違う人のパソコンに行きます。

そこでそのDVD、CDが認識できれば、あなたのパソコンのドライブがおかしいっていうことです。みんなのパソコンとかに持っていっても、やはり読み込めないってなると、そのディスクがおかしい、っていう場合があります。

裏返してみると、傷だらけになっていなかとか、柔らかい布で一旦軽く拭いてあげるだけでも、もう一度読み込んだりします。

そうやってテストしてみて下さい。

どのパソコンでもだめ、掃除してもだめ、となった場合は、残念ながらそのディスクは読み込めないという場合があります。そうすると、最終手段ですけども、そのDVD、CDを焼いてくれた人、それを作ったパソコンに行きます。そうすると、それでは読み込んだりすることがあります。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

そこでその人がもう一度、中身を吸いだして、今度は別のディスクで焼いてもらうということをやってもらって下さい。

そうすれば、また新しいディスクが出来上がるので、それで再インストールするっていうような対応の仕方で、ディスク関係、DVD、CDのトラブルは対応して下さい。

PCに風をあてて冷やす

これは本当にある話なんですけども、パソコンっていうのは、意外と温度にデリケートです。

どのパソコンにもほとんど、埋め込まれてるんですけども、サーモセンサーと言いまして、温度によって自動的にパソコンを保護するという機能がついています。

高温で言うと、40度、低温で言うと、マイナス10度になった場合、自動的にシャットダウンして、パソコンというのは切れます。

なぜかというと、熱で暴走するのを防ぐ、または寒すぎておかしくなるのを防ぐために自らシャットダウンします。

これは例えば、サーバールームとか、学校とかでよくあるんですけども、

大量にパソコンの置いてあるとことか、パソコンの授業とか、パソコンの業務以外は誰も入ることのない密封された部屋っていうとこだと、温度が上昇するわけです。

そして、40度ぐらいっていうのは真夏だとそれぐらい軽くいくので、落ちてしまうと。落ちるならまだ分かりやすいんですけども、困るのは暴走するんですね。

暴走するっていうのはどういうことかと言いますと、電源は入ってるわけですね、電源は入っているんだけども、ファイルが読み込めなかったりとか、Aさんはそのファイルを見れるけども、Bさんが見れなかったりとか、そういうおかしなことが出てきます。

そういう場合はどうするかっていうと、人間と同じように冷やすしかないです。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

冷やすんですけども、どうやって冷やすかっていうと、扇風機を当てたりとか、クーラーのある部屋に持っていくとか、日陰に入れるとか、本当に病人を扱うような状態ですね。

そうやってパソコンに風を当てると、ほこりが舞い込んで、よくないですよと、よく言われるんですけども、そんなのはぜんぜん嘘で、そもそもパソコンには循環ファンっていうのが回ってるんですね。

パソコンの循環ファンっていうのは、闇雲にファンがついているんじゃなくて、きちんと吸い込みファン、吐き出しファンっていうのが決まっていまして、中の風が巡るように、くるくる回って入ったやつは出てっていうふうになってるんですね。

昔のパソコンだと、例えばマザーボードにひたすら電源を当てるだけの、本当のファンですね、ばーってやってたので、そこに風を当てるためには、要は扇風機をひっくり返したようなものなので、吸い込みますよね。

外のほこりを吸い込んで、いつの間にか中のパソコンはほこりだらけで、基盤もほこりだらけで、帯電してパチっとトラブルってことがあったんですけども、最近は静かな静音ファン、静かなファンがついていて、

大体AとBで、空気を動かしてくれるので、ただ、小さなファンでは物足りない環境のところは、普通に市販の扇風機でいいので、当ててあげて下さい。そうすると随分、ましになります。

そして、次に寒い場合、これも少し山奥のとことか、窓際にパソコンを置いている人っていう場合は、本当に朝方とかシンシン冷えたりして、電源が入らなかったり、落ちたりしている場合があります。

そういう場合は、どうすればいいのかというと、これはストーブであっためてもいいんですけども、そうすると本体に熱が加わってしまうのであまりよくないです。

そうではなくて、毛布で巻いてあげて下さい。

毛布でくるっと巻く。ただ先ほど言ったみたいにファンがありますので、ファンだけは循環するようにしないといけないので、ファンのところは毛布でくるまないようにして下さい。

くるんでしまうと結局は吐き出したはずのほこりをまた吸いこむことになって、よくないので、

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

ファンのところは開けといて、あとは毛布でくるんでやると。それだけでも、マイナス10度は避けれます。マイナス10度は避けれるので、普通に使えることができると。

そういうふうにしておかないと、パソコンをやると、パソコンの中の温度で、だんだん上がってくると、だけど夜は寒くてシンシンと冷えると結露を起こすんですね。

結露に一番、弱いのは、レンズ関係なので、DVDが壊れてきたり、おかしくなったりします。

デジカメも同じようなことなんですけども、デジカメも温度変化の激しいところに置いておくと、シャッターがおりなくなったりとか、なってしまいますので、そういうようなことは避けるために、寒いところであれば、

そのまま寒いところに置いておくっていうか、昼間は暖かくなるけども、夜は寒いっていうような、温度変化の激しいところにはレンズものとか、精密機械は置かないようにして下さい。

今言ったことは、実際にエンジニアの私たちが現場で、やることなので、ちょっと掟破りとか、パソコンに詳しい人に聞いたらそんなことは絶対やっちゃいかんと聞いていたっていうようなこともあるかと思うんですけども、

緊急事態の場合は、そうは言ってられないので、いいと。そもそも緊急事態じゃなくても、パソコンのコンセントを抜くとか、そういうのは、例えばパソコンに電源が入っていて、画面が移ってても固まった場合、ぶちっと抜くのは、確かによくないんですね。

確かによくないんだけども、実はそれが一番、よく直る方法だったりします。

当然そんな解決方法、無茶な解決方法っていうのは取説には載っていません。当然サポートセンターからもそういうようなことは言いません。

だけども、長年トラブルを見てきた私からすれば、一番の解決方法っていうのは、ルーターにしろモデムにしろ、パソコンもそうなんですけども、根元からコンセントを抜いてやって、10分放置する、これが一番の解決方法です。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

業界裏話

最後になりますが、業界の裏話をおまけ程度でしてみたいと思います。

今まではトラブルの解決方法の解説をしてきたわけですけども、息抜きにと言いますか、

我々SEっていうのは、割と特殊な存在とか、頭カチカチのっていうような目で見られることがあるんですけども、実は笑ってしまうような実態っていうのがありまして、それをちょっと暴露してみたいと思います。

１．ＳＥの実際の現場風景

SE達は現場に行ったら、どういうことをしているのか、どういう人たちがいるのか、っていうとこなんですけども、SEと言えど、知らないことはたくさんあるわけですね。

ありとあらゆるトラブル、想像できないトラブル、っていうのがあります。

修理方法っていうのは、今言ったみたいに、長年の経験からチョイスしてやる場合もあるんですけども、特殊な事例とかがあるわけです。それとか、最新のトラブルとか。

例えば、自分が不得手の部分、知らない部分っていうのがあるわけですね。例えば、XPは得意だけれども、セブンは触ったことがないと、いう時があるわけです。

ウィンドウズ7のネットワークの解決方法とか分からない場合っていうのは、現場でノートパソコンを持っていって、そこでメーカーサイトから調べてみたり、ネットから探します。

ネットから探して当然、専門的なことが書いてあるので、そこから引っ張ってくるっていうやり方です。あとは、同じようなトラブルを解決した人が割りとネットにいるので、そういう技術系で詳しい人とかっていうのを、参考にさせてもらったりすることもあります。

ただ、私の場合は、マイクロソフト系のトラブルの場合、ウィンドウズのトラブルとか、オフィス、エクセルのトラブルとかっていう場合は、MCPっていう資格を持っていれば、技術者デ

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

ータベースっていうのがありまして、そこには世界各国の技術者のレポートっていうのが論文として報告されてるわけです。

割と英語でも分かるっていうのがありまして、私自身が英語が好きだったので、読み書きはしんどくない、英語は話せないんですけども、英語の文面を見る限り基本的に、ネットの言葉ですね。

インターネットとか、ルーティングとか、IPアドレスっていうのはそのまま英語になっているので、大体その文面を見れば分かるんですね。

その文面を見れば分かるので、普通の技術者では見ることのできない文献とか、世界事例っていうのをMCPの資格さえ持っていれば見ることができたので、そこから引っ張ってきて、参考にして、解決したっていうことが結構ありました。

ただ、MCPを持ってなくても、そうやってサポートサイトに、実際に見に行って、例えば一般の方ではまったく分からない、トラブルの解決方法でも我々から見れば、

非常に分かりやすくて、我々の方は逆に、専門用語がないと、かえって分かりにくいって感じなんですね。

専門用語バリバリの方が、ピンとくるっていうのがありますので、それで現場で対応したり、機器メーカーから、最新のドライバをダウンロードしたりとかっていうふうに、現場ではリアルタイムの方法で解決していくわけです。

2．問合せ先

私たちはそのサポートセンターですね、サポートセンターの実態を知っているだけに、間違ってもサポートセンター、略してサポセンっていうんですけど、サポセンには電話しません。

じゃあどこに電話を入れるかというと、出入りしている営業ですね、NECならNECの営業マン、必ず知り合いの営業マンが何人もいるので、その人に電話して、おかしいじゃないかと、こういうトラブルが出てるけど、そっちとしては何か報告されていないのか？って聞く

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

わけですね。

そして、技術の人間がいれば、技術の人間と代わってもらったり、向こうから電話を入れてもらったり、まったくどうにもならない時っていうのは、向こうから直接走らせたりするわけです。

SEと言ってもメーカーの人間には負ける部分、例えばNECの機械のことはNECの技術者が一番、よく知っているので、我々の手出しのできない部分、マザーボードのチップセットはどうなっているんだ？とか、

そこまで突き止めるのがSEで、チップセットとかおかしいから、すぐにマザーボードを交換に来てくれとか、っていうのは技術の者に来てもらって交換するわけです。
だから我々の作業っていうのはひたすら切り分けて、絶対にこれが原因だなと、ほぼこれが原因だなっていうのを、言い切れるとこまで絞り込んでいくっていうのが僕たちの職業なんです。

3．SEと言われる人種の実態

パソコンオタクばっかり

実はSEの中でも使えるやつっていうのは、10人いれば2人いればいいとこです。じゃ残りの8割の人間っていうのは、どういう人間かと言うと、パソコンオタクですね、パソコンが好きで好きで大好きでっていう人たちが多いです。

どういう人かと言うと、ゲームが好きなゲーマーとか、アニメ好きな、萌えキャラが好きな人たちとか、そういう人たちですね。

変なやつっていうとあれなんですけども、萌え系のやつとかっていうのは、ちょっと変というと申し訳ないんですけど、結構いってるんで、パソコンには確かに詳しいんですね。

パソコンには詳しいけど、どういう部分に詳しいかっていうと、最新式のインテルのCPUはここはこうで、ここはこうで、チップセットがうんたらでっていうようなことを、ものすごく詳しくて、どこどこの会社から出たビデオボードっていうのは、画質がものすごくよくてとかって言うんで

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

すけども、残念ながらそういうのって、トラブルとか現場では何の役にも立たないんですね。

ただ、パソコンが詳しくて、面接した人たちっていうのはこいつはすごいなーとパソコンに詳しそうだから雇おうかなっていう人があまりにも多いので、そういうやつらが現場に来ると非常に困るわけです。

うんちくばかり多くて、実は経験なくて、トラブルの対応ができない。

しかも萌え系で、気持ち悪いやつがいるんで、キティちゃんっていうのはあのキティちゃんですね。年は30過ぎてて、ぽちゃっとしてて、体が太くて、冬でも大汗かいてるっていうような、

そして出勤するスタイルは、スーツなんだけども、リュックを背負ってると、もちろん足元はスニーカーっていうような、うわっていう秋葉原とかに絶対にいる典型的な人たちなんですね。

私の場合は残念ながら、そういう部下がいたんですけども、キティちゃんの筆箱を持っていて、現場の報告書とかを、そのキティちゃんの筆箱を出して書こうとするわけです。

それはちょっと止めてよって思うんですけども、その個人の趣味なので、そこまでは突っ込めない。仕方ないので富士通の営業に電話してくれよって言うと、なんとその携帯の壁紙が、エバ。

エバっていうのはエバンゲリオンの略なんですけども、エバンゲリオンっていう、そのマニア達では有名なマンガがありまして、そういうキャラが携帯の壁紙とかになってるわけですね。そういうやつがうようよいます。

ハードの知識ばっかりでソフトを知らない

ソフトを知らないっていうのは、そもそもエクセルを使えないやつがいる。

エクセルっていうのは本当にそのへんの事務員さんでも、今や使えるというか、使えなければ食ってけないっていうぐらいなんですけども、彼らはエクセルとかっていうのは日常ではま

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

ったく必要ないわけですね。

何が必要かっていうと、ゲームの便利な一括ダウンロードとか、ファイル交換のソフトとか、そういう系にはすごく詳しいんですけども、業務用のフォローが出来ないわけですね。

例えば、エクセルが使えない、ワードが使えないとか。

我々は現場に行くと、確かにハードの修理に行くんですけども、終わった後やはり、聞かれるわけですね。

ちなみにエクセルでこういう関数ができないんですか？とか、ワードで差し込み印刷っていうのはどうやってするのか分かります？とか、

ソフト面でも聞かれるんですね。そこでやはりある程度、答えられないと、恥ずかしいというか、僕たちのブランディングにならないわけですね。

僕たちっていうのは、売られていくっていうか、もちろん月給で会社から雇われて動いているんですけども、その行く企業には、僕の場合はですけども、

１日っていうか１トラブルですね、何かトラブルがあったから来てくれと言われた場合、１０万円もらっていくわけですね。

そのレベルの段階はありまして、新人の頃だと2万円とか、チーフクラスになってくると6万円とかってなってくるんですけども、一応、私の場合は、MCPも持っているっていうのもあって、割と新人たちとか、中堅でなかなか解決できないところに行ってたんですけども、１０万円もらって行く限りは、ほぼ解決してこないと、お金がもらえないんですね。

恥ずかしいというか。エクセルとかもかなり詳しく勉強しました。

プログラムもやってたので、そのへんのことはやれないと、向こうも１０万円出してるのにその程度かよってなるんですね。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

ネットワークに詳しい人間がいない

SEなのに、ネットワークに詳しい人間っていうのもあまりいません。

ネットワークに詳しくないっていうのは、要は、社内とか、何十台、何百台ってパソコンがある場合とか、そういう時のトラブルはやれるんですけども、そんな大企業ばかりではなくて、小さな工務店で、５，６人の社員さんだけのとことかも行くわけです。そこで印刷ができないとかっていうところにも対応に行くわけですけども、そういった現場でトラブルの解決ができないんですね。大きい現場ばっかり行ってると。

そもそもそういう小さなところとか、パソコン初心者の方ばかりいるところだと、僕たちからは考えられないっていうか、ありえないことをする人たちっていうのがいるので、想像を絶してしまうわけですね。先ほどの熱を持ってとかっていう話ですね。

行く時に、インターネットに繋がらないと、じゃあ、あそこを見て下さい、ここを見て下さいと、何かおかしいことはないですか？と、なった時に、HUBが触れないぐらいにチンチンになってます。熱いですと。

あぁ、それが原因ですよと、今から行きますので、その間、少し冷やしておいてくれますか？っていうふうに現場に行ったわけですね。

現場に行ったら、HUBがないと、HUBはどうされましたか？っていうと、今ちょっと冷やしてますとっていうふうに言われたので、僕たちとしては扇風機に当ててるのかなとか、クーラーがんがんの部屋に置いているのかなとか、そういう程度のことを思ってたわけですけども、

連れて行かれたのが炊事場で、なぜ炊事場かなと思っていると、炊事場にたらいみたいなものが置いてあって、そこに水が一杯はってあって、その中にHUBが沈めてあるんですね。

えっ？みたいな、これはどういうことでしょうか？みたいなで聞くと、いやーあっつあつだったので、こうやって冷やしてるんですよと、絶句っていうか、麦茶じゃないねんから、っていうとこなんですね。

もうキョトンっていうか、ありえないけども、その人たちからすると、アツアツになってたんだから、よくやかんの麦茶を冷やすようにジャボンとつけたんでしょうけども、それをされてるわけ

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

ですね。

それはどうなるかっていうと、もちろんああいうものは水は絶対厳禁なので、携帯と同じですね。

携帯と同じように、水っていうのは、電気を通すので、

例えばそれでいくら乾かしたとしても、例え一滴でも残っていれば電源を入れた途端にショートするんですね。パチパチパチっと。

完全に分解してきれいに乾かしてやれば、確かに使えます。

逆に、ほこりとかも流れて、よくなる場合もあります。

ちょっと余談ですけども、リサイクルの人たちですね、テレビが映らなくなったっていう人たちっていうのは、テレビ持って帰って完全に分解して、本当に洗剤とかでジャバジャバと洗うんですね。

ゴシゴシと。きれいに洗って、何日間か天日で干しとくと、完全に水分が飛んで、ほこりもなくなるので、テレビが直ったりします。

それも荒治療の一つで、ありといえばありというか、リサイクルの人たちでは当たり前のことなんですけども、そういうHUBとかっていうのは分解しても、たかだかしれてて、分解しきれないんですね。

なので死んでしまってると。

そういうふうなことがあるので、そういう現場に行ったことない、関わったことがないっていう人があまりにも多いので、トラブルの解決ができないっていう人が結構多かったです。

ネットワークに詳しくないっていうのは、そもそもネットワークを組んだことないってやつも入ってきたりして、パソコンは作れると、パソコンのスキルはものすごくあって、パソコンのハードは詳しいけども、

ネットワークを組んだことないと、パソコン3台ですら、LANが組めないとか、プログラマーと入社してるのに、プログラムができないとかっていう人がいるので、

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

SEっていうと高学歴、高収入、高スキルって思われてるんですけども、ぶっちゃけそんなことはありません。どっちかっていうと、使えないやつの方が多いと。

実は新人ばっかり

新人ばっかりで、その新人が現場で何をするかっていうと、我々は確かに先ほど言ったみたいに、ネットからいろいろトラブルのやり方を調達してくるわけです。

当然その調達の方法っていうのは、言ったみたいに、MCPのサイトからダウンロードしてきたりとか、サポートセンターではなくて、そのメーカーが出している技術者向けのところからダウンロードしたりするっていうふうな手法なんですけども、

その新人がやっていることっていうのは、なんと現場で教えてgooとか、はてなに、今トラブル対応中で困ってますっていうふうに書き込んだりしてるわけですね。

一緒に行って、じゃあおれはここここを直すからと、お前はあっち見て来いと、プリンタが印刷できてないみたいだから、ちょっと行ってこいと、っていうふうに分かれて、私は自分のトラブルを終わって帰ってきたら、一生懸命何か打ち込んでるわけですね。

まぁ検索してるのかと、大体プリンタが印刷できなかった場合っていうのは、LANポートとかそのへんに行くんですけども、プリンタドライバをダウンロードしてるのかなとか、そういうふうに思ってたんですけども、

なんのことはなくて、リアルタイムではてなとかに、書き込んでるわけです。助けてくださいみたいな。もう情けないというか、どうよっていうようなやつがいると。

残念ながらそういうやつでも、何万かはお金を頂戴してるっていう、実はSEってすごい現場なんですね。SEたちの現場っていうのは。

もっと笑えるのは、笑い話にもならないんですけども、NASっていうのがありまして、それはネットワークエリアストレージといいまして、例えば何かデータを保存する時っていうのは、自分のパソコンに基本的に保存しますよね。

だけどそえれが会社とかになってくると、10人がいて、全員同じような作業をしていると、

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

そうするとそれぞれのパソコンにデータを保存されると、あとで管理者はその人たちのパソコンに全員1つ1つ見ていかないとだめなので、めんどくさいんですね。

そうじゃなくてNASを使えば、ネットワーク対応のハードディスクなので、サーバーですね、そこにアクセスしてみんなそこからデータを引っ張ってきて、保存すると。だから自分のパソコンにはデータは残らないんですね。

万が一、自分のパソコンがトラブった時とか、そういうふうになった時でも、そのNASさえバックアップで保存しておけば、自分が今使っているパソコンっていうのはどうなろうと大丈夫なんですね。

そういうセキュリティ面とか、作業のバックアップも考えて、導入するのがNASってやつなんですけども、我々は企業にそのNASの提案をして、NASをお買い上げ頂くんですけども、

そこでやはり現場で聞かれたわけですね、現場でも情報処理部とか、電算部っていうのがあって、我々のようなSEを対応する部署っていうのがあるんですね。

大きな会社になってくると、電算部とかっていうのがあって、その人のその部署でいろんな部署のパソコンをまずは対応していると。

その社内で持ってるサポートセンターみたいな、その人たちで対応できない場合は、

我々が行くわけですけども、従ってその人たちも下手すると資格を持ってたりですね、結構、一緒に我々とメシが食えるんじゃないかなっていうぐらいスキルの高い人とかもいるわけですね。

よく調べてよく知っている人。その人がうちの新人と会話をしていた場合、私は他で仕事をしてその話を聞いてた程度なんですけども、向こうがねー〇〇くんと、NASってどうかなっていうふうに、NASの導入を考えておられたので、聞いたわけですね。

NASっていいって聞くけど、NASってどうなの？って聞いたんですね。

そうすると、その彼が言ったのは、あー結構おしいですねって言うんですよね。

もうまさしくあの茄子、食べる茄子と勘違いしてるわけですね。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

そうすると向こうは一瞬、キョトンとしてるわけですね。

ん？っていうような顔をしてると、さらにそのA君が真顔で、この時期、秋茄子とかいいっすねとか、言うわけですよ。秋茄子ってどうよって、思うわけですよね。

本当にそこでその担当の方が、ちょっとこいつはギャグだなと分かって頂いて、いやいやその茄子じゃなくてさーと、フォローしてくれたわけですね。

まま、その茄子は置いといて、NASだよNASっていうと、彼はまだピンときてないわけですけども、僕の方でこいつもしかしてちょっと勘違いしてると、今秋茄子って言ったよなってちょっと不安になってきたわけですね。

キョトンとしてるので、いや、あのー茄子でしょ？とかって言ってるわけですよ。

いや、もう喋るなと、もうNASどころか、お前がボケナスっていう、これはやばいなと思ってですね、

あーいやいや、あの〇〇さんちょっとこいつ、けっこうそういうおもしろいところがありまして、あっNASですよねと、NASだと今だったらバッファローとか、あのへんが結構速度も速くて、結構いいかなっていうふうにうちではオススメしてるんですよー

っていうふうに、慌てて入ってですね、なんとか取り繕ったっていう、これは本当に笑うに笑えない実話なんですけども、そういうことがあったりしてですね、そういうやつらがいるってことなんですね。

彼は先ほど言った、キティちゃんの人なんですけども、そういうように、SEなんて大したことなくて、理系ばっかりって思われるんですけども、ぜんぜんそんなことなくて、バンドやってたやつとか、バリバリ文系でとか、数学はだいっきらいですっていうような人も結構いるんで、あんまり堅苦しく考えず、同じ人間なんだなと、親しみ、実際に私が元SEなんですけども、見た目がちょっと難しそうとか言われることがあるんですけども、そんなことはなくて、普通の人間なので、そういうふうに捉えて頂ければいいかなと思います。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

4．役得

最後に得したこと、何がいいかっていうと、パソコンの入れ替えですね、パソコンの入れ替えに携わることが多いです。

パソコンの入れ替えに携わるっていうのは、例えば、大手の会社だったら、パソコンが決まってるんですね、5年に一度入れ替えると、それは例えばそこの大手の部長さんとかメーカーとの癒着を防ぐために、現在はNECが百台入っているけども、三年後にはもう一度入札しますと、っていうふうになって次はIBMが取ったりとか、HITACHIが取ったりとかなるわけです。

そうすると残念ながらそのNECのパソコンっていうのはどうなるかというと、全部捨てるんですね。全部捨てるので、それらに1つ1つ中身を消去して、本当に新品みたいなものですね、

まだまだ使えるんですけども、捨てるわけです。

ただ、そのまま捨てると、個人情報とか会社の情報が入っているので、それらは専用の機械があって、すさまじくぶっとい釘みたいなのがありまして、業務用のクラッシャーってやつなんですけども、それでハードディスクをガッチャンコーンとやると、串刺しになって、円盤が潰れて読み書きできなくなるわけです。

そうやって潰すんですけども、本体は残りますよね。

その本体をただでもらえると、もともと捨てるので。それでハードディスクだけ買ってくれば、新品に近いパソコンがもらえると。

なのでパソコンは、例えば、私の場合は、勉強するために、家でネットワークを組もうと思って、自分のところでサーバーを立てて、家で立てて、リビングにサーバーを置いて、2階に3台、そして子供部屋に1台とか、いろいろ擬似的にネットワークを組んで、勉強のためにやってたんですけども、10台ぐらいパソコンがあっても全部ただっていうことがありました。

それが一つうれしかったっていうのと、あとはソフトですね。

製品版が出る前に、プロダクト版っていうお試し版っていうにが我々は頂けます。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

例えばある経理ソフトとかが出る場合、その経理ソフトを売っているベンダーさん、売っている人たちと、営業的な付き合いがあれば、発売前の、お試し版みたいなものですね、ただ完全に使えるんですけども、そういうのがもらえたりとか。

あとは当然そのNECとか富士通と付き合っていると、自分で個人でですね、子供用とか、家族用に買ったパソコンでも、有料サポートが無料になる。

一般の人たちでは手に入らない新商品っていうのは何ヶ月も前に我々は発売されるっていうのを知っているので、取っておいてと、いうことがいえるわけですね。

人気になるのが目に見えている商品とかっていうのは、これもいくら業界筋といってもなかなか手に入らない場合もありますけども、一般の方よりは遥かに確実に手に入れることができます。しかも卸値で、格安で売ってもらえたりできます。

もっといいのは、出る前の商品自体ですね、デジカメとかそういうやつが、ただでもらえます。

それはモニターでってことでもらえるんですけども、モニターでっていっても半年ぐらいとかずーっと貸してくれて、

これどうすればいいのっていうと、あーもういいっすよっていうふうに、そのまま、まるごともらえたりするので、そのへんは非常においしかったです。

なので役得といえばそういうことがいいかなっていうのがあったんですけども、ただ、SEっていうのは、そういう今言ったみたいに、技術面での苦労っていうよりも、意外と変なやつの集まりなので、そのへんで苦労したっていうのが、内情っていうか、そういうとこですね。

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.

最後に

ご覧頂いたように実はネットビジネスをするのにそんなに大層な機材や知識は必要ありません。最低限日本語が打てれば結構です。

それよりも人間性ですね。

メールのやり取りといっても相手は人間なので失礼の無いように返信したり、あいさつ文などもそうですが、ネットの先には人間が居る事を忘れないで下さい。

ですので人として普通に生きてきていれば問題なくネットビジネスはやれます。

それにパソコンが苦手だからと言って逃げている場合ではないはずです。

ぜひがんばって一歩を踏み出してください。

今井秀明

Copyright©2011 digital work. All Rights Reserved.